

**まちづくり3ヵ年計画**

# **第2次実施計画**

**令和2年度～令和4年度**

**第2次串本町長期総合計画**

**串 本 町**



## 目 次

串本町実施計画策定の基本方針	1
施策体系別計画	3
基本目標Ⅰ 安全・安心のまち	5
1 災害に強いまちづくりの推進	7
2 生活の安心安全体制の充実	21
3 住宅環境の整備	26
4 地域交通網の充実	30
5 水道施設の整備	34
6 ICT基盤の整備促進	37
基本目標Ⅱ 健やかで笑顔あふれるまち	41
1 地域医療・保健・福祉の充実	43
2 高齢化社会への対応	57
3 出会い・結婚支援	64
4 出産・子育て支援	66
基本目標Ⅲ 郷土愛あふれる教育のまち	81
1 学校教育の充実	83
2 生涯教育・スポーツの推進	90
3 青少年健全育成の推進	96
4 文化交流の推進	99
5 歴史・文化・芸術の振興	101
基本目標Ⅳ いきいきと活力あふれるまち	103
1 農林水産業の活性化	105
2 商業・産業の活性化	114
3 観光振興による地域経済活性化	120
4 UIJターン串本暮らしの推進	124
5 地域資源を活かした交流の推進	125
6 若者の就職支援と後継者育成	128

基本目標Ⅴ 自然と共生やさしいまち	129
1 循環型社会の形成促進	131
2 環境保全対策の推進	132
基本目標Ⅵ 手を取りあい共に歩むまち	137
1 町民協働のまちづくり推進	139
2 人権尊重・男女共同参画社会の形成	142
3 時代に合った効率的な行政運営	146
各課別事業一覧	149
企画課	151
総務課	152
産業課	153
教育課	154
福祉課	155
こども未来課	156
住民課	157
建設課	158
水道課	159
税務課	160
消防本部	161
くしもと町立病院	162

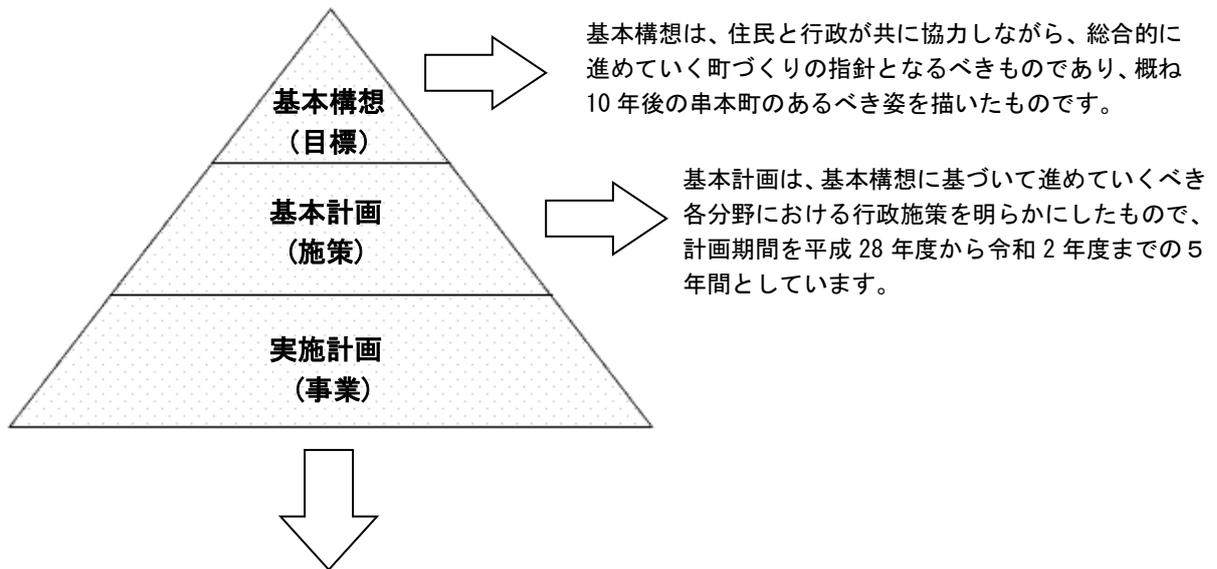
# 串本町実施計画策定の基本方針

## 1. 実施計画策定の目的

この実施計画は、「串本町長期総合計画」の中で「基本計画」として掲げた諸施策及び「串本町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく諸施策を計画的・効果的に実施するために、事業内容や実施年度などを具体化し、計画期間における事業展開を明らかにするために策定するものです。

## 2. 実施計画の位置づけ

実施計画は、町の総合計画（基本構想、基本計画、実施計画によって構成される）の中で、次のとおり位置づけられます。



実施計画は、基本計画に示した基本的方向・目標や施策展開に基づいて、計画期間に実施する主要な事業を示す計画です。実施計画は、3カ年の具体的な施策事業の計画として予算編成や事業実施の指針としての役割をもっています。

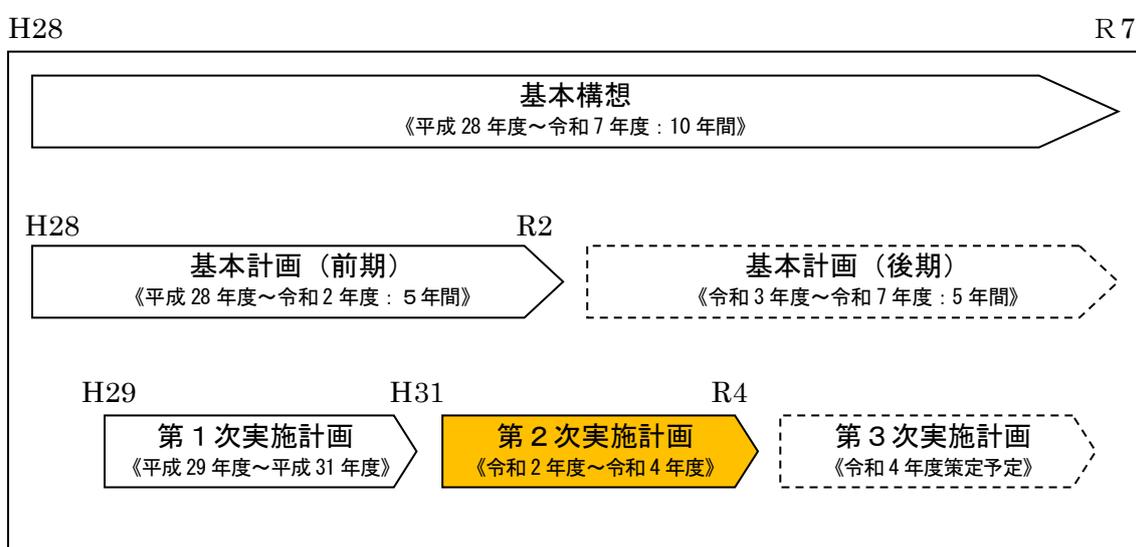
- 1) 第2次実施計画の計画期間は令和2年度から令和4年度までの3年間とし、事業量や事業費を可能な限り年次別に明示し、主要な施策の道筋を明らかにします。
- 2) 今後3カ年の財政収支の予測を行い、計画事業の実現性を確保します。
- 3) 串本町まち・ひと・しごと創生総合戦略を強く推し進めることにより、地域経済を豊

かにし、人口の増加につなげていく必要があります。

4) 計画としての一貫性を保ちながら、社会経済情勢の変化に的確に対応するため、令和4年度に第3次実施計画（令和5～7年度）として改定を行います。

### 3. 実施計画の期間

第2次実施計画の計画期間は令和2年度（2020年度）から令和4年度（2022年度）までの3年間です。基本構想及び基本計画の計画期間との相関関係は下図のとおりとなります。



### 4. 実施計画の対象とする事業

実施計画は、町の財政負担を伴う主要な事業を対象とします。ただし、財政負担を伴わない事業の中でも、町づくりの推進姿勢を明らかにするために事業展開を示す必要があると考えられるものについては、計画の中へ盛り込むこととします。

# 施策体系別計画

## この章の見方

- ・「第2次串本町長期総合計画」の「基本計画」に示された施策順に事業を掲載しています。
- ・事業年度を次のように表しています。

事業年度	》	②	③	4	》
------	---	---	---	---	---

※○印のついている年度は事業を実施する年度です。また 

》
---

 は実施計画期間以前から実施している事業、あるいは実施計画終了後も継続することを表しています。

- ・担当課名は令和2年度の名称で表示しています。
- ・各事業の事業費については、計画策定段階における概算額であり、実際の各年度の予算額及び決算額とは必ずしも一致しません。
- ・「まち・ひと・しごと創生総合戦略」との関連性については、一・一・一 の下段「総合戦略での成果目標」及び「総合戦略での事業の位置づけ」に記載しています。
- ・「達成状況」及び「達成度」については、令和4年度が終了した時点で評価し記入します。達成度評価については以下を予定しています。

### 【成果目標達成度】

- 0% . . . . 目標達成に向けた検討を行うことができなかった。
- 25% . . . . 目標達成に向けた検討は行ったが、具体的な取組みに至らなかった。
- 50% . . . . 目標達成に向け、一部、具体的な取組みを行った。
- 75% . . . . 目標達成に向け具体的な取組みを行い、概ね目標を達成したが、諸条件により一部については達成できなかった。
- 100% . . . . 目標通り達成できた。



# 基本目標Ⅰ

## 安全・安心のまち

基本目標Ⅰ	1	災害に強いまちづくりの推進
	2	生活の安心安全体制の充実
	3	住宅環境の整備
	4	地域交通網の充実
	5	水道施設の整備
	6	ICT基盤の整備促進

### まち・ひと・しごと創生総合戦略上の主要対象項目

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	①自然災害対策の充実
	③地域交通網の充実
	④ICT基盤の整備促進



基本目標 I	安全・安心のまち
1	災害に強いまちづくりの推進
防災対策ハード面の充実	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	避難路整備事業
所管	総務課

●事業の内容

目的	大規模な地震津波災害が発生した場合に、住民を安全に避難させるために必要な避難路の整備を行う。	
事業の概要	各地区からの要望について建設課等関係課と協議を行い、実施箇所を選定して避難路整備を行う。	
成果目標	R4年度までに避難路整備数を152件とする。 H31年度 143件(予定)	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		2,000	2,000	2,000	6,000
財源見込	国・県支出金	1,000	1,000	1,000	3,000
	一般財源	1,000	1,000	1,000	3,000
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
避難路整備数 113(H26) → 185(R2)	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代にあったまちをつくる。	①自然災害対策の充実
------------------------	------------

					基本目標 I	安全・安心のまち
					1	災害に強いまちづくりの推進
事業年度	②	③	4	④	防災対策ハード面の充実	
事業名	田並地区防災拠点施設整備事業					
所管	総務課					

●事業の内容

目的	災害時に一時的な避難生活ができる施設を整備することにより住民の安全を確保する。	
事業の概要	田並上地区に津波浸水区域住民が避難できる避難路および避難施設を整備。	
成果目標	避難路はR1年度までに終了予定。避難施設をR2年度に建設。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		134,265	-	-	134,265
財源見込	国・県支出金	67,132			67,132
	一般財源	67,133			67,133
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代にあったまちをつくる。	①自然災害対策の充実
------------------------	------------

					基本目標 I	安全・安心のまち
					1	災害に強いまちづくりの推進
事業年度	②	③	4	④	防災対策ハード面の充実	
事業名	公共施設(庁舎)高台移転					
所管	総務課					

### ●事業の内容

目的	自然災害対策として、ハード(施設)面の対策を行い、災害発生時の中枢機能を果たす防災拠点を整備する。	
事業の概要	<p>現役場庁舎における施設・設備の老朽化、分庁方式による行財政運営での非効率面、そして耐震性・安全面の問題、さらに津波による浸水や倒壊の危険性等、現庁舎が抱える様々な問題を改善しなければならない。</p> <p>また、合併協議における庁舎建設に係る方針に示されている地震・津波など災害発生時の中枢管理機能を果たす拠点として、その後の復旧・復興の拠点となるべく耐震性・安全性に優れ、防災設備及び防災対策の体制が充実した新庁舎を建設する。</p>	
成果目標	<p>庁舎建設基本構想を基に、津波被害を受けない安全な高台への移転を行う。</p> <p>R2年度 竣工を目標とする。</p> <p>R2年度 建築工事竣工</p> <p>R3年度 新庁舎への移転、現本庁舎の取り壊し</p>	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		1,672,895	346,572	-	2,019,467
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	15,025	4,842		19,867
	その他	1,657,870	341,730		1,999,600

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
概ね10年以内(~R6)	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	①自然災害対策の充実
-----------------------	------------

						基本目標 I	安全・安心のまち
						1	災害に強いまちづくりの推進
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	防災対策ハード面の充実	
事業名	農村地域防災減災事業						
所管	産業課						

### ●事業の内容

目的	農業用ため池について長期の経年の供用により老朽化が進行しているものがある。近く発生が予測される南海・東南海地震や近年の異常気象によるため池の決壊により下流域へ甚大な被害をおよぼす懸念があるため、危険度の高いため池を改修し地域の安全性の向上と農業の活性化を図る。	
事業の概要	防災重点溜池に位置づけられた溜池について廃止に向けた整備を実施する。	
成果目標	【ため池の廃止】 大船池 R2完了 ひょうたん池 R3完了予定	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		5,368	10,000	-	15,368
財源見込	国・県支出金	5,368			5,368
	一般財源		10,000		10,000
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代にあったまちをつくる	①自然災害対策の充実
-----------------------	------------

					基本目標 I	安全・安心のまち
					1	災害に強いまちづくりの推進
事業年度	》	2	③	④	》	防災対策ハード面充実
事業名	公共施設(庁舎・教育施設等)高台移転 串本小学校校舎・屋内運動場統合新設事業					
所管	教育課					

### ●事業の内容

目的	東海・東南海・南海3連動や南海トラフ巨大地震による津波想定に対応できる場所(西の丘高台)に、統合を進める串本小学校校舎、屋内運動場を建設する。	
事業の概要	敷地面積20,300㎡、校舎延床面積3,300㎡、屋内運動場延床面積1,000㎡	
成果目標	R5年度開設に向け、統合協議を進めている全ての学校の新校舎への統合を目指す。新設する屋内運動場(体育館)は災害発生後の速やかな避難、救援救助、復興支援の拠点となる機能の整備について検討する。また、統合小学校へのスクールバス導入と併せて、コミュニティバス担当課等と交通体系の検討を行い、運行コスト削減をはかり、児童の利便性の向上を目指す。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		-	427,566	1,652,220	2,079,786
財源見込	国・県支出金		213,782	826,109	1,039,891
	一般財源		84	111	195
	その他		213,700	826,000	1,039,700

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
公共施設(庁舎・教育施設等)高台移転 概ね10年以内(～R6)	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1.安全で安心な時代にあつたまちをつくる	①自然災害対策の充実
----------------------	------------

基本目標Ⅰ	安全・安心のまち
基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
1	災害に強い町づくりの推進
4	出産・子育て支援
防災ハード面の充実/子育て環境支援	

事業年度	》	②	③	④	》
------	---	---	---	---	---

事業名	くしもとこども園新設事業
所管	こども未来課

### ●事業の内容

目的	現在の園舎は近い将来発生が予測される東海・東南海・南海地震の津波により甚大な被害が予測される地域に立地しており、園児の安全確保のため高台への移転が必要となっている。併せて近年の多様な保育の要望に対応する為の保育環境の整備も求められているため、くしもとこども園の新築移転を目的とする。
事業の概要	H29年度に串本保育所、串本幼稚園を統合し、くしもとこども園を開園。 H31、R2年度、基本設計・実施設計を行い、R2年度用地購入・造成工事、R3年度に建築工事を行いR4度中の開園を目指し関係機関との調整を行い進めていく。
成果目標	H31、R2年度、基本設計・実施設計を行い、R2年度用地購入・造成工事、R3年度に建築工事を行いR4度中の開園を目指す。
達成状況	達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		187,314	969,173	159,455	1,315,942
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	187,314	969,173	159,455	1,315,942
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
認定こども園の高台移転(概ね10年以内)	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	①自然災害対策の充実
2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援

基本目標 I	安全・安心のまち
1	災害に強いまちづくりの推進
防災対策ハード面の充実	

事業年度	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---

事業名	地籍調査事業
所管	建設課

●事業の内容

目的	地震発生時の津波浸水区域の地籍調査を重点的に行うことにより、津波災害が起きた際の復旧を円滑にし、個人の土地財産を保全する。	
事業の概要	一筆ごとの土地の所有者・地番・地目を調査し、境界の位置と面積を測量する。調査をすることにより、土地の筆界が明確となる。	
成果目標	津波浸水区域2～3地区／1年 3年間での調査面積 5.05km <sup>2</sup>	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		89,260	46,362	59,548	195,170
財源見込	国・県支出金	66,945	34,771	44,661	146,377
	一般財源	22,315	11,591	14,887	48,793
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

—	—
---	---

基本目標 I	安全・安心のまち
1	災害に強いまちづくりの推進
防災対策ソフト面の充実	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	ブロック塀等撤去改善補助事業
所管	総務課

●事業の内容

目的	大規模な地震津波災害が発生した場合に、ブロック塀等が倒壊して道路を塞ぐことを防ぎ、住民が安全に避難できる避難経路を確保する。	
事業の概要	町内道路に面したブロック塀及び土地所有者を対象として、ブロック塀等撤去費の9割、撤去後に生垣等を整備する場合は整備費の5割を補助する。	
成果目標	年間10件実施 R4年度までに178件とする。 H31年度 148件(予定)	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		6,000	4,000	4,000	14,000
財源見込	国・県支出金	3,000	2,000	2,000	7,000
	一般財源	3,000	2,000	2,000	7,000
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代にあったまちをつくる。	①自然災害対策の充実
------------------------	------------

基本目標 I	安全・安心のまち
1	災害に強いまちづくりの推進
防災対策ソフト面の充実	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	大規模防災訓練の実施
所管	総務課

●事業の内容

目的	南海トラフ巨大地震や大津波による広域かつ甚大な被害が予想されることから、住民や関係機関等による合同訓練を実施することにより大規模災害に備える。	
事業の概要	各地区や町内小中学校、官公署等連絡協議会等と協力しながら、地域の实情に即したより実践的な訓練を実施する。	
成果目標	年間2回実施する。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		-	-	-	-
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
大規模防災訓練実施 2回実施/年	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代にあったまちをつくる。	①自然災害対策の充実
------------------------	------------

基本目標 I	安全・安心のまち
1	災害に強いまちづくりの推進
防災対策ソフト面の充実	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	防災出前講座事業
所管	総務課

●事業の内容

目的	防災は日頃からの心構えと備えが重要であることから、学習会等の啓発活動により防災に対する住民の意識を高め維持してもらうことを目的とする。	
事業の概要	担当職員が、各地区・自主防災組織・学校・事業所・公民館・老人会・地域活動団体等を訪問して学習会を開催、啓発活動を行う。	
成果目標	年間20回以上開催	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		-	-	-	-
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
出前講座「地震・津波に備えて」20回以上開催/年	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代にあつたまちをつくる。	①自然災害対策の充実
------------------------	------------

					基本目標 I	安全・安心のまち
					1	災害に強いまちづくりの推進
事業年度	②	③	④	⑤	防災対策ソフト面の充実	
事業名	自主防災組織活動支援事業					
所管	総務課					

●事業の内容

目的	災害発生直後は公的機関による被害者支援等に限界があり、地域住民一人ひとりが「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助の取組みが大変重要であることから、各地区で自主防災組織を結成することにより地震や風水害など災害時に地域住民が相互に助け合い、被害の防止及び軽減を図ることを目的とする。	
事業の概要	各地区で自主防災組織活動についての説明や助言を行うなどの支援を行い、町内全域での組織化を図る。	
成果目標	H31年3月31日現在、規約無しの組織を含めると、組織率は100%であるが、今後、規約のない組織について制定に向けて働きかける。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		8,473	8,473	8,473	25,419
財源見込	国・県支出金	4,236	4,236	4,236	12,708
	一般財源	4,237	4,237	4,237	12,711
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
組織率 98.11%(H26) → 100%(R2)	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代にあったまちをつくる。	①自然災害対策の充実
------------------------	------------

基本目標 I	安全・安心のまち
1	災害に強いまちづくりの推進
防災対策ソフト面の充実	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	家具転倒防止器具取付事業
所管	総務課

●事業の内容

目的	南海トラフ地震の震源域から近く激しい揺れが起こることが予想されていることから、家庭でできる最も身近な減災対策である家具固定について、自身による作業が困難である高齢者等の要配慮者を対象として実施、住民の安全を図る。	
事業の概要	対象を65歳以上のみの世帯、障害者手帳等を持つ方として、タンスや冷蔵庫など1世帯あたり5組以内の家具固定を無料で実施する。(取付については委託業務)	
成果目標	取付実績を1,174世帯(R4年度)とする。 年間48世帯(4世帯/年)の設置を目標とする。 (8,030円/世帯)	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		290	290	290	870
財源見込	国・県支出金	145	145	145	435
	一般財源	145	145	145	435
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
家具転倒防止器具取付実績 930世帯(H26) → 1,050世帯(R2)	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代にあったまちをつくる。	①自然災害対策の充実
------------------------	------------

基本目標 I	安全・安心のまち
1	災害に強いまちづくりの推進
耐震診断及び耐震改修の強化	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	一般住宅耐震診断補助事業
所管	総務課

### ●事業の内容

目的	南海トラフ地震の震源域から近く激しい揺れが起こることが予想されており、S56年5月以前に建築された木造住宅の被害が大きいという阪神淡路大震災の調査結果から、地震から住民の命を守り家族や近隣住民が迅速に避難できるよう木造住宅の地震に対する安全性の向上を図り、地震に強い町づくりを進める。	
事業の概要	H12年5月31日以前に建築された町内にある住宅を対象として、耐震診断を実施する。木造住宅は全額補助。非木造住宅について、S53年5月31日以前に建築された建物が対象で、2/3補助(上限89千円)、1/3は自己負担とする。	
成果目標	年間20戸以上を目標とする。(48,000円/戸)	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		809	809	809	2,427
財源見込	国・県支出金	404	404	404	1,212
	一般財源	405	405	405	1,215
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
耐震診断 20戸以上/年	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代にあったまちをつくる。	①自然災害対策の充実
------------------------	------------

基本目標 I	安全・安心のまち
1	災害に強いまちづくりの推進
耐震診断及び耐震改修の強化	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	一般住宅耐震改修補助事業
所管	総務課

### ●事業の内容

目的	南海トラフ地震の震源域から近く激しい揺れが起こることが予想されており、S56年5月以前に建築された木造住宅の被害が大きいという阪神淡路大震災の調査結果から、地震から住民の命を守り家族や近隣住民が迅速に避難できるよう木造住宅の地震に対する安全性の向上を図り、地震に強い町づくりを進める。	
事業の概要	H12年5月31日以前に建築された町内にある住宅(木造家屋)を対象として、耐震診断により耐震性がないと診断された住宅の耐震補強設計及び耐震改修工事費を補助する。 (※非木造住宅については、S56年5月31日以前に建築された住宅が対象となる。)	
成果目標	耐震改修 3戸以上/年 (1,166,000円/戸)	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		2,332	2,332	2,332	6,996
財源見込	国・県支出金	1,666	1,666	1,666	4,998
	一般財源	666	666	666	1,998
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
耐震改修 3戸以上/年	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代にあったまちをつくる。	①自然災害対策の充実
------------------------	------------

基本目標 I	安全・安心のまち
2	生活の安心安全体制の充実
消防施設・設備の充実	

事業年度	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---

事業名	消防施設整備事業
所管	消防本部

### ●事業の内容

目的	串本町消防本部、串本町消防団の資機材については、第1次長期総合計画で老朽化した資機材の更新を実施してきたところであるが、第2次長期総合計画においても引き続きポンプ車、小型動力ポンプを更新し地域の消防力の強化を図る。	
事業の概要	予算を有効に活用し、消防署配備消防ポンプ自動車(小型動力ポンプ軽積載車含む)、小型動力ポンプにあつては15年、消防団配備消防ポンプ自動車(小型動力ポンプ軽積載車含む)、小型動力ポンプにあつては20年を目処に更新配備し消防力の維持を図る。	
成果目標	R2年度 救助工作車1台、救急車1台、小型動力ポンプ軽積載車2台、軽積載車1台 R3年度 救急車1台、小型動力ポンプ軽積載車2台 R4年度 消防本部指令車1台、消防ポンプ自動車1台、小型動力ポンプ軽積載車2台	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		177,444	46,532	38,500	262,476
財源見込	国・県支出金	37,606(補助金)			37,606
	一般財源	139,838	46,532	38,500	224,870
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	①自然災害対策の充実
-----------------------	------------

基本目標 I	安全・安心のまち
2	生活の安心安全体制の充実
消防施設・設備の充実	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	消防水利整備事業
所管	消防本部

### ●事業の内容

目的	「消防力の整備指針」に則った消防水利の基準を元にし、断水時における水利状況、建物・人口密集地域等を熟考。用地確保場所の選定を進め、震災により被害想定が大とされる地域を重点に、改修、更新をし震災に耐える防火水槽の整備を行うとともに、民家密集地及び老朽化消防水利の整備を目的とする。	
事業の概要	消火栓の民家密集地への適正配備を行い、漏水等による消火栓の改修を行っていく。震災時に懸念される火災には、大規模地震にも耐える防火水槽が必需となるため、今後耐震防火水槽の整備を検討する。	
成果目標	効果、効率的な防火対策のため、全町的な適正配置・整備に努める。 3年間で耐震防火水槽・消火栓を5基程度を新設、既存の消火栓については年3か所改修整備する。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		2,400	21,400	2,400	26,200
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	2,400	21,400	2,400	26,200
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	①自然災害対策の充実
-----------------------	------------

基本目標 I	安全・安心のまち
2	生活の安心安全体制の充実
消防組織体制の充実	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	消防団活性化事業
所管	消防本部

●事業の内容

目的	消防組織法に基づき設置されている消防団は地域防災の要であり力である。最近の動向としては、団員は減少傾向にあり、団を上げて増員に向け鋭意努力をしているところであるが、結果に至らない現状である。今後共に、粘り強く団員の増員に努力すると共に、特に女性消防団員の普及に取り組み、地域の防災力の維持と充実強化を図る。	
事業の概要	企業や消防団員を通じて、女性消防団員を募集。イベント等に積極的に出向いての広報活動、リーフレットや広報媒体を活用し消防団への加入促進を図る。また同時に、より効率、効果的な防災力を目指し消防団の再編等を深慮。限られた人員で最大限の効果を発揮できるよう事業を行う。	
成果目標	効果、効率的な地域防災力維持のため、消防団員の増員を図り、全町的な適正配置に努め、高い事業効果を得る。 女性消防団員 16名(R4年度までに)	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		5,048	5,048	5,048	15,144
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	5,048	5,048	5,048	15,144
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
女性消防団員 8名(H26) → 16名(R2)	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	①自然災害対策の充実
-----------------------	------------

基本目標 I	安全・安心のまち
2	生活の安心安全体制の充実
交通安全対策の推進	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	交通安全運動啓発事業
所管	総務課

●事業の内容

目的	交通安全及び交通事故防止の観点から、町民の交通安全に対する意識向上を図る。	
事業の概要	交通安全運動啓発 四季の交通安全啓発運動 毎月1日、15日の交通安全街頭指導 高齢者運転免許返納の取組(自主返納した者の申請によりコミュニティバス回数券4,400円分を交付)	
成果目標	交通事故の件数について、対前年数値の減少を目標にして事業を展開していくとともに、警察・県と連携を密にしながら、啓発活動を行う。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		1,076	1,076	1,076	3,228
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	1,076	1,076	1,076	3,228
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

――	――
----	----

基本目標 I	安全・安心のまち
2	生活の安心安全体制の充実
交通安全対策の推進	

事業年度	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---

事業名	交通安全対策整備事業
所管	建設課

●事業の内容

目的	視認性の悪い道路箇所への道路反射鏡の設置や、老朽化した道路反射鏡の修繕を実施し、通行の安全を図る。 また、転落・落下の危険性がある箇所については、防護柵を設置し通行者の安全を図るとともに、区画線の整備を行う。	
事業の概要	区画線、防護柵、道路反射鏡の交通安全施設の整備	
成果目標	交通安全施設整備の促進 R4年度までに交通安全施設の整備を実施。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		2,200	2,200	2,200	6,600
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	2,200	2,200	2,200	6,600
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

—	—
---	---

					基本目標 I	安全・安心のまち
					3	住宅環境の整備
事業年度	②	③	④	⑤	公営住宅整備の促進	
事業名	公営住宅の建替事業及び長寿命化事業					
所管	総務課					

●事業の内容

目的	公営住宅等長寿命化計画に基づき、効率的な維持管理を継続し、長寿命化及びライフサイクルコストの縮減を図る。	
事業の概要	小規模団地の点在、老朽化、居住水準の低下及び高齢化等対応への機能不足がみられる状態にあるため、公営住宅等長寿命化計画に基づき、建替・耐震化・改善・廃止を進める。	
成果目標	公営住宅等長寿命化計画に基づき、計画的な事業実施を行う。 建替 : 予定なし 耐震化: 予定なし 改善 : (R1)公営住宅等長寿命化計画を更新 (R2)上田ノ岡団地2棟浄化槽取替 廃止 : (R2)津荷団地1棟取壊し (R2)須江分散(大島水谷)団地1棟取壊し	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		5,598	20,000	20,000	45,598
財源見込	国・県支出金	1,055	10,000	10,000	21,055
	一般財源	4,543	10,000	10,000	24,543
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	①自然災害対策の充実
-----------------------	------------

基本目標 I	安全・安心のまち
3	住宅環境の整備
空き家等対策の推進	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	空き家利活用の推進事業
所管	産業課

●事業の内容

目的	空き家の発生抑制の為、所有者等に適切な管理を促すとともに、意識啓発及び地域住民の情報提供等の周知啓発に努める。また、地域資源としてとらえU・Iターン希望者等への定住促進対策、体験型観光等の観光者への宿泊施設等、地域活性化へつながるような取組の推進に努める。	
事業の概要	空き家現況調査に基づき管理空き家について所有者等に空き家バンクへの登録を紹介し、移住希望者等に空き家バンク物件の紹介を行い活用を推進する。	
成果目標	空き家の利活用 空き家バンクへの登録 10件/年間	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		-	-	-	-
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

3. 串本町へ新しい人の流れをつくる	①U・Iターン串本暮らしの推進
--------------------	-----------------

					基本目標 I	安心・安全のまち
					3	住宅環境の整備
事業年度	②	③	④	⑤	空き家等対策の推進	
事業名	空き家情報の収集					
所管	住民課					

●事業の内容

目的	町民の生活環境の保全を図るとともに、空き家等の利活用の促進等、地域活性化へつなげていくことを目的とし、「快適なまち」「安全で安心なまち」「活気のあるまち」を目指す。	
事業の概要	空き家の発生抑制のため所有者等に適切な管理を促すとともに、意識啓発及び地域住民の問題意識の醸成を目的とした情報提供等の周知啓発に努める。また、地域資源としてとらえU・Iターン希望者等への定住促進対策、体験型観光等の観光者への宿泊施設、地域住民の交流の場（地域コミュニティ施設など）等への利活用を検討し、地域活性化へつなげるような取り組みの推進に努める。 推進体制の整備として、庁内をはじめ所有者等、町民、関係機関、民間業者などとの連携を強化しながら地域全体で協働出来る推進体制を整備する。	
成果目標	空き家所有者へ適正な管理促進の通知（草木等の繁茂及び害虫等の発生）	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		-	-	-	-
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

3. 串本町へ新しい人の流れをつくる	①U・Iターン串本暮らしの推進
--------------------	-----------------

基本目標 I	安全・安心のまち
3	住宅環境の整備
空き家等対策の推進	

事業年度	»	②	③	④	»»
------	---	---	---	---	----

事業名	空家等対策事業
所管	建設課

●事業の内容

目的	不良空き家等に関する対策として、除却に対する費用の一部を補助することにより、町民の生活環境の保全を図ることを目的とする。	
事業の概要	不良空き家等の除却に対して、補助金交付申請者の中から抽選で10名に補助率2/3、上限額は50万円を補助。	
成果目標	年間10戸	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		5,000	5,000	5,000	15,000
財源見込	国・県支出金	1,250	1,250	1,250	3,750
	一般財源	3,750	3,750	3,750	11,250
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
——	

●総合戦略での事業の位置づけ

——	——
----	----

					基本目標 I	安全・安心のまち
					4	地域交通網の充実
事業年度	①	②	③	④	⑤	交通手段の維持と利便性向上
事業名	コミュニティバス運行事業					
所管	企画課					

### ●事業の内容

目的	串本町コミュニティバスを運行することにより、串本町民等の交通手段の確保と住民福祉の向上を資すること。	
事業の概要	<p>運行は民間事業所に委託し、全4路線(佐部・上田原線、大島・出雲線、潮岬線、和深線)とも、くしもと町立病院を起点として、JR串本駅を經由し、各終点へ向かう路線となっている。</p> <p>乗車1回の料金は高校生以上が200円、町内在住の中学生以下は無料、障害者手帳等(身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳)を所持している方、介護保険の要介護者等(要介護、要支援、事業対象者の認定を受けた方)及びその介護者は100円。JR串本駅～くしもと町立病院間も100円。フリー乗降区間も12ヵ所設けている。</p>	
成果目標	<p>住民の意見を伺いながら安全で使い勝手のよいコミュニティバス運行に取り組む。H30年度の利用者数の実績が119,739人(99.8%)であり、毎年400人弱の人口が減少している中であるが、引き続き利用者数12万人/年を目標とする。</p> <p>また、R3年度に役場本庁舎の移転を予定しているため、移転に合わせて運行ルートや時刻表、停留所の変更を行い、R1年度に実施した住民との意見交換会で頂いた意見をもとに利便性の向上に取り組み、利用者の確保を図る。</p>	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		59,782	49,724	49,724	159,230
財源見込	国・県支出金	5,990	5,990	5,990	17,970
	一般財源	27,392	27,234	27,234	81,860
	その他	26,400	16,500	16,500	59,400

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
利用者数12万人/年を維持	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	③地域交通網の充実
-----------------------	-----------

					基本目標 I	安全・安心のまち
					4	地域交通網の充実
事業年度	②	③	④	⑤	交通手段の維持と利便性向上	
事業名	JR利用促進啓発事業					
所管	企画課					

●事業の内容

目的	JRの地域における役割は重要なものであり、利用促進へつながる取り組みを進め産業や観光などによる地域の活性化を目的とする。	
事業の概要	紀勢本線に関連する地域が会員となる「紀勢本線活性化促進協議会」に協力し、紀勢本線の活性化に向けた取り組みを行う。 1.住民の鉄道利用について、広報紙等を活用してその啓発に努める。 2.主催するイベントなどへの来場案内の際は、JRなどの公共交通機関を積極的に利用するよう呼びかける。 3.職員の出張等に伴う利用交通手段として可能な限りJRを活用する。  ※紀勢本線活性化促進協議会負担金(5千円) ※紀の国トレイナート事業にかかる補助金の拠出(20万円)	
成果目標	JRの利用促進の啓発に努め、運行本数や快適性向上などの要望を行うとともに、R3年度以降に予定されているロケット発射時のマイカーの渋滞緩和対策として、JRの積極的な利用を促進する。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		205	205	205	615
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	205	205	205	615
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

――	――
----	----

					基本目標 I	安全・安心のまち
					4	地域交通網の充実
事業年度	②	③	④	⑤	道路網の整備促進	
事業名	高速道路推進事業					
所管	建設課					

●事業の内容

目的	近畿自動車道紀南高速事務所、紀南河川国道事務所と連携をとり、早期完成を目指す。	
事業の概要	高速道路事業に係る用地交渉及び買収	
成果目標	高速道路については、通常、完成は事業化から10年といわれているが、町としても県と合わせて近畿自動車道紀南高速事務所と連携し、用地買収を行っていく。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		7,428	7,428	7,428	22,284
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	7,428	7,428	7,428	22,284
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	③地域交通網の充実
-----------------------	-----------

基本目標 I	安全・安心のまち
4	地域交通網の充実
道路網の整備促進	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	長寿命化修繕事業(橋梁道路構造物)
所管	建設課

●事業の内容

目的	損傷が大きくなってから対策を行う事後保全的な維持管理ではなく、定期的な点検により橋梁の状態を把握し、損傷が大きくなる前に予防的な補修を行う予防保全的な維持管理に転換を図り橋梁の長寿命化と橋梁の修繕に係る費用の縮減を図る。	
事業の概要	橋梁長寿命化修繕計画に基づき、計画的に点検、修繕設計、修繕工事を実施する。	
成果目標	R4年度までに134橋の点検を実施。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		84,200	91,800	93,000	269,000
財源見込	国・県支出金	51,867	56,548	57,288	165,703
	一般財源	32,333	35,252	35,712	103,297
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	①自然災害対策の充実
-----------------------	------------

					基本目標 I	安心・安全のまち
					5	水道施設の設備
事業年度	①	②	③	④	⑤	水道施設の維持更新
事業名	管路更新整備事業					
所管	水道課					

●事業の内容

目的	老朽管更新や耐震適合化などを計画的に進め、安全、安心な水道水の供給を目的とする。	
事業の概要	R2～3年度 串本低区配水池から二色地区との相互送配水を可能にすることにより、西ノ岡配水池を廃止する。あわせて給水原価の低い水を配水することにより、費用削減を目指す。 R2年度以降 新古田浄水場からコメリ前までの送水管改修を段階的に取り組む。この改修により、地震等の災害時における串本低区配水池への送水を可能にする。	
成果目標	地震等の災害時の断水日数削減と復旧の迅速化。 膜ろ過処理水から緩速ろ過処理水への転換(500m <sup>3</sup> /日)により経費削減を見込む。 漏水調査の強化の取り組みとあわせ、老朽管の更新により、有収率80%台達成を目指す。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		105,960	381,780	249,082	736,822
財源見込	国・県支出金	22,832	95,445	62,270	180,547
	一般財源	83,128	190,503	22,418	296,049
	その他		95,832	164,394	260,226

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
有収率70.11%(H26)→85.00%(R2)	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代にあったまちをつくる	①自然災害対策の充実
-----------------------	------------

基本目標 I	安心・安全のまち
5	水道施設の設備
経営の健全化	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	水道料金の適正化
所管	水道課

●事業の内容

目的	水道料金の適正化を行い、経営の安定化を図る。	
事業の概要	施設や設備の合理化、効率化の推進を行い、様々な事業及び資産維持費を試算する中で、赤字が継続、内部留保金が大きく減少する場合は、水道料金、手数料、分担金等の見直しを図り、経営の安定化を目指す。	
成果目標	赤字が継続する状況になれば、老朽管更新及び資産維持費を見込んだ総括原価を適正に試算し、水道料金の見直しを検討する。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		-	-	-	-
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

――	――
----	----

基本目標 I	安心・安全のまち
5	水道施設の設備
経営の健全化	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	有収率向上による経費の削減
所管	水道課

●事業の内容

目的	有収率取り組みの向上を通して、変動費用(動力費、薬品費等)の削減を行う。	
事業の概要	管路の漏水調査を強化する。あわせて配水流量管理を強化、漏水の早期発見に努める。	
成果目標	有収率80%台を達成し、動力費及び薬品費の経費について、5%の削減を目指す。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		-	-	-	-
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
有収率70.11%(H26)→85.00%(R2)	

●総合戦略での事業の位置づけ

1、安全で安心な時代にあったまちをつくる	①自然災害対策の充実
----------------------	------------

					基本目標 I	安全・安心のまち
					6	ICT基盤の整備促進
事業年度	②	③	④	⑤	ICT教育の推進	
事業名	教育施設の老朽化PC・ソフトウェアの更新					
所管	教育課					

●事業の内容

目的	更新時期を迎えるパソコン等(校務用及び教育用)について、計画的に整備を進め、教職員の業務の効率化を図るとともに、学校における情報教育環境の充実に努め、児童生徒の情報活用能力等の育成を図る。	
事業の概要	校務用PC等はR4年8月末で更新から丸5年となるので、再更新について検討し、計画的に取り組む。 教育用PCについては、国が進めるGIGAスクール構想に沿って1人1台端末等の整備を図る。	
成果目標	校務用のPC、ソフトウェア、セキュリティシステム等はR5年度中、教育用PCについては、R5年度までに計画的に整備する。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		31,541	31,541	29,268	92,350
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	31,541	31,541	29,268	92,350
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
小中学校老朽化PC更新率 100%	

●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
-------------------	--------------

					基本目標 I	安全・安心のまち
					6	ICT基盤の整備促進
事業年度	②	③	④	⑤	ICT教育の推進	
事業名	ICT講習会等知識・能力習得支援事業					
所管	教育課					

●事業の内容

目的	昨今の高度情報通信技術の急激な発展・進歩に対応するため、インターネットその他の情報通信ネットワーク等の初歩的な知識を身につけてもらい、地域情報発信力の醸成を行うことを目的とする。	
事業の概要	パソコン教室(エクセル・パワーポイント)、タブレット教室、ドローン学習会等開催	
成果目標	2回/年 以上開催	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		45	45	45	135
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	45	45	45	135
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
講習会支援等 12回 (6年間累計)	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	④ICT基盤の整備推進
-----------------------	-------------

					基本目標 I	安全・安心のまち
					6	ICT基盤の整備促進
					情報発信体制の整備	
事業年度	②	③	④	⑤		
事業名	行政サービスの情報化推進					
所管	企画課					

●事業の内容

目的	人々の生活を支えるツール・基盤となっているパソコンやスマートフォンを活用した各種行政サービスの電子申請化や、ホームページなどによる情報発信の推進を目的とする。	
事業の概要	マイナポータル等を利用した各種行政サービスのさらなる電子申請化をはかり、ホームページなどでより多くの情報が発信できるよう推進をはかる。	
成果目標	コンビニ交付や電子申請化等の各種行政サービスの電子化については、マイナンバーカードの発行状況をふまえながら調査・研究していく。 情報発信の推進については、各種行政データについてオープンデータ化を推進することで、より多くの情報を発信する。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		524	524	524	1,572
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	524	524	524	1,572
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

1.安全で安心な時代にあったまちをつくる	④ICT基盤の整備推進
----------------------	-------------



## 基本目標Ⅱ

# 健やかで笑顔あふれるまち

基本目標Ⅱ	1	地域医療・保健・福祉の充実
	2	高齢化社会への対応
	3	出会い・結婚支援
	4	出産・子育て支援

### まち・ひと・しごと創生総合戦略上の主要対象項目

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	②地域医療・福祉の充実
	⑥高齢化社会への対応
2. 若い世代に優しいまちをつくる	①出会い・結婚支援
	②出産・子育て・教育支援



						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						1	地域医療・保健・福祉の充実
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	保健・医療の充実	
事業名	医療機器等整備事業						
所管	くしもと町立病院						

### ●事業の内容

目的	くしもと町立病院は、地域の中核病院、新宮二次保健医療圏における二次医療を行う病院、救急告示病院の指定を受けて二次救急医療を行う病院としての役割を担っている。また、治療のみならず、健康増進、疾病予防、リハビリ、健康診断まで包括的な医療を提供している。計画的に医療機器を更新することで、充実した医療サービスを提供していくことを目的とする。基本計画の主要施策である「町立病院を安定的に存続させるための対策実施」に係る事業。	
事業の概要	毎年度、計画的に老朽化した医療機器の更新又は新規導入を行う。多額の経費を要する電子カルテシステムの更新は6年ごとに実施する予定である(当実施計画期間中の更新はなし)。	
成果目標	医療機器の購入費用が多額となることで、財源となる企業債の発行額、元利償還金が増大し、財政を圧迫する要因となるため、費用を抑制する必要がある。H30年度に策定し、和歌山県に提出した公立病院経営健全化計画書の収支計画における医療機器の更新費用は、毎年度50,000千円としている。更新費用については当該額を下回ることとし、機器は10年以上使用した後に更新することを目標とする。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		50,000	50,000	50,000	150,000
財源見込	国・県支出金	2,750		2,750	5,500
	一般財源	25		25	50
	その他	47,225	50,000	47,225	144,450

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	②地域医療・保健・福祉の充実
-----------------------	----------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						1	地域医療・保健・福祉の充実
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	保健・医療の充実	
事業名	修学資金貸付事業						
所管	くしもと町立病院						

●事業の内容

目的	くしもと町立病院は、地域の中核病院、新宮二次保健医療圏における二次医療を行う病院、救急告示病院の指定を受けて二次救急医療を行う病院としての役割を担っている。また、治療のみならず、健康増進、疾病予防、リハビリ、健康診断まで包括的な医療を提供している。 当病院に勤務することを希望し、医療技術職の資格を取得するために養成学校に通うものに対して修学資金を貸し付けることで、当病院の医療技術職員を確保し、安定した地域医療サービスを提供することを目的とする。基本計画の主要施策である「地域医療を支える医療スタッフの確保」に係る事業。	
事業の概要	医療技術職の資格を取得するために養成学校に入学を希望する学生のうち、資格取得後、当病院へ就業を希望するものに対し、無利子で月額5万円を貸し付ける。貸付期間は、貸付決定の際に定める月から在学している養成学校を卒業するまでの月とする。養成学校を卒業後、1年以内に医療技術職の免許を取得し、当病院において貸与期間以上従事した時は貸付金の返還を免除する。	
成果目標	貸付制度の活用促進を図り、毎年度1名以上に対し貸付金を貸与する。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		3,000	3,000	3,000	9,000
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他	3,000	3,000	3,000	9,000

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	②地域医療・保健・福祉の充実
-----------------------	----------------

					基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
					1	地域医療・保健・福祉の充実
					2	高齢化社会への対応
事業年度	①	②	③	④	⑤	保健・医療の充実/高齢者の生活支援
事業名	訪問看護事業(地域包括ケアシステムの構築)					
所管	くしもと町立病院・福祉課					

●事業の内容

目的	くしもと町立病院は、地域の中核病院、新宮二次保健医療圏における二次医療を行う病院、救急告示病院の指定を受けて二次救急医療を行う病院としての役割を担っている。また、治療のみならず、健康増進、疾病予防、リハビリ、健康診断まで包括的な医療を提供している。 訪問看護室を設置し、訪問看護・訪問リハビリを実施することで、在宅医療体制の整備構築を推進することを目的とする。地域包括支援センター等とも連携し、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を目指していく。基本計画の主要施策である「在宅医療体制の整備構築」に係る事業。	
事業の概要	訪問看護室を設置して3名の看護師、1名の理学療法士を配置し、継続的に訪問看護・訪問リハビリを実施していく。	
成果目標	毎年度800件以上の訪問看護・訪問リハビリを実施する。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		51,829	51,829	51,829	155,487
財源見込	国・県支出金	11,150	11,150	11,150	33,450
	一般財源	32,777	32,777	32,777	98,331
	その他	7,902	7,902	7,902	23,706

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	②地域医療・保健・福祉の充実
	⑥高齢化社会への対応

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						1	地域医療・保健・福祉の充実
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	保健・医療の充実	
事業名	特定健診事業						
所管	福祉課						

### ●事業の内容

目的	年々高齢化が進んでいく中で、疾病構造では生活習慣病が増加している。3大死因(がん、虚血性心疾患、脳血管疾患)は生活習慣が主な原因であり、メタボリックシンドロームの予防のために特定健診を受診することが重要である。特定健診を受診することで、生活習慣病の早期発見・早期治療の向上を図るものである。	
事業の概要	国保担当課(住民課)との連携による特定健診、特定保健指導の実施 H30年度より、和歌山県糖尿病性腎症重症化予防プログラムが策定され、糖尿病が重症化し透析に移行する者を増加させない(医療費の抑制)ことを目的に事業を実施。	
成果目標	国保担当課(住民課)と連携し、特定健診受診率の目標を34%(R4年度)とし、生活習慣病を予防する。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		34,686	34,686	34,686	104,058
財源見込	国・県 支出金	13,087	13,087	13,087	39,261
	一般 財源	21,599	21,599	21,599	64,797
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
受診者数 1,161人(H26) → 1,700人(R2)	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	②地域医療・保健・福祉の充実
-----------------------	----------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						1	地域医療・保健・福祉の充実
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	保健・医療の充実	
事業名	健康増進事業						
所管	福祉課						

### ●事業の内容

目的	生活習慣病の予防のための日常生活上の心得、健康増進の方法、食生活のあり方やその他健康に関することと、心身の健康に関する相談に応じ、必要な指導及び助言を行うことで、家庭における健康管理に資すること。	
事業の概要	・健康増進法による事業の実施 健康相談、健康教育、訪問指導、健康診査（骨粗しょう症検診、歯周病検診含む）	
成果目標	・健康相談、健康教育事业を通して健康増進に関する正しい知識の普及・啓発を図り、町民自らが健康増進に努められるように支援する。 ・健康管理システム活用による、相談、教育等の事務効率化を図る。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		2,541	2,541	2,541	7,623
財源見込	国・県 支出金	1,224	1,224	1,224	3,672
	一般 財源	1,317	1,317	1,317	3,951
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	②地域医療・保健・福祉の充実
-----------------------	----------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						1	地域医療・保健・福祉の充実
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	保健・医療の充実	
事業名	がん検診事業						
所管	福祉課						

### ●事業の内容

目的	国民の2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで亡くなっている現状に対し、がん検診による早期発見・早期治療を推進し、がんによる死亡者を減少させるものとする。	
事業の概要	・健康増進法による事業の実施 集団及び個別(委託医療機関)による各種がん検診 (胃がん50歳以上・隔年、大腸がん40歳以上・毎年、肺がん40歳以上・毎年、子宮頸がん20歳以上・隔年、乳がん40歳以上・隔年)	
成果目標	・健康管理システム活用による各検診の事務効率化を図るとともに、各種がん検診受診率の目標を県平均以上とする。 【H29年度和歌山県受診率(最新データ)】 胃がん 11.5% 大腸がん 10.1% 肺がん 9.9% 子宮頸がん 20.9% 乳がん 20.6%	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		16,920	16,920	16,920	50,760
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	16,920	16,920	16,920	50,760
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
がん検診全体受診者率 13.1%(H26) → 18.1%(R2)	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	②地域医療・保健・福祉の充実
-----------------------	----------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						1 4	地域医療・保健・福祉の充実 出産・子育て支援
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	保健・医療の充実/各種相談・教室・健診等体制の充実	
事業名	予防接種事業						
所管	福祉課						

### ●事業の内容

目的	各種感染症に対し、免疫をもたない個人を対象に感染予防又は重症化の防止として、集団に対しては流行・蔓延を防ぎ、住民の健康を守ることを目的とする。	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予防接種法に基づく定期接種の対象である乳幼児、児童・生徒、成人、高齢者に対し実施。</li> <li>・高齢者を対象としたインフルエンザ、肺炎球菌予防接種は毎年度実施。</li> <li>・乳幼児については定期接種となる予防接種が増加し、R2年度より全てを個別接種で実施。</li> <li>・成人男性に対しては、対象年齢となる方に風しんの抗体検査および予防接種を実施。</li> <li>・風しん予防接種の費用助成を実施。また、R1年度より子どもインフルエンザ予防接種費用助成を実施。</li> </ul>	
成果目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接種対象者が各予防接種の対象年齢中に確実に接種を受けられるようにする。</li> <li>・接種対象者が接種期間内に受けられるよう十分な接種機会を設け、保護者に対し予防接種に関する知識の普及、乳幼児健診での声かけや個別通知、電話などで接種勧奨を行う。</li> <li>・高齢者インフルエンザ予防接種率が60%以上を目指す。</li> <li>・風しん予防接種について、特に抗体化の低い対象者に対する費用助成事業をPRLし、接種勧奨を実施する。</li> </ul>	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		43,637	43,637	40,804	128,078
財源見込	国・県 支出金	1,275	1,165		2,440
	一般 財源	42,362	42,472	40,804	125,638
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
高齢者インフルエンザ接種率 56.6%(H26) → 61.9%(R2)	
BCG接種率 98%(H26) → 100%(R2)	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	②地域医療・保健・福祉の充実
2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						1	地域医療・保健・福祉の充実
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	保健・医療の充実	
事業名	国民健康保険運営事業						
所管	住民課・税務課						

●事業の内容

目的	国保制度の改革にて、都道府県が国保財政の責任主体となり、市町村の国保事業は県への納付金を基準に運営することとなった。将来的な県内保険料(税)率の統一も視野に含め、医療費適正化等、新制度の内容に応じた財政対策を講じる。	
事業の概要	国保事業費納付金は、医療費・年齢構成・所得・被保険者数・保険者努力による国や県の補助金等に応じて算定されるため、この納付額をできるだけ少なくするための対策を講じる。 ①特定健診の受診率向上 ②国保特別交付金(主に保険者努力支援分)の確保 ③税収納率の維持	
成果目標	①毎年度、前年度以上 ②-1(保険者努力支援金は点数制であるため)毎年度、獲得点数が前年度以上 -2(毎年内容が見直されるため)毎年度、新規条件を達成 ③現状維持	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		2,646,580	2,700,766	2,700,766	8,048,112
財源見込	国・県支出金	1,946,291	1,885,389	1,885,389	5,717,069
	一般財源	700,289	815,377	815,377	2,331,043
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

――	――
----	----

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						1	地域医療・保健・福祉の充実
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	障害者福祉の充実	
事業名	地域生活支援事業						
所管	福祉課						

### ●事業の内容

目的	障害者及び障害児が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を計画的に実施し、もって障害者及び障害児の福祉の増進を図るとともに、障害の有無に関わらず国民が相互に人格と個性を尊重し、安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とする。	
事業の概要	<b>【対象者】</b> ・障害者総合支援法、児童福祉法に規定する者 <b>【地域生活支援事業】</b> ・相談支援事業 ・成年後見人制度利用支援事業 ・意思疎通支援事業 ・日常生活用具給付事業 ・移動支援事業 ・手話奉仕員養成研修事業 ・日中一時支援事業	・地域活動支援センター事業 ・地域活動支援センター機能強化事業 ・巡回支援専門員整備事業 ・身体障害者自動車改造費助成事業
成果目標	障害者及び障害児の福祉の増進を図るとともに、障害の有無に関わらず住民が相互に人格と個性を尊重し、安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与する。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		31,347	31,347	31,347	94,041
財源見込	国・県支出金	13,811	13,811	13,811	41,433
	一般財源	17,536	17,536	17,536	52,608
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	②地域医療・保健・福祉の充実
-----------------------	----------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						1	地域医療・保健・福祉の充実
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	障害者福祉の充実	
事業名	福祉タクシー事業						
所管	福祉課						

●事業の内容

目的	重度心身障害者(児)に対し、福祉タクシーの利用料金の一部を助成することにより、重度心身障害者(児)の生活行動範囲の拡大及び社会参加の促進に寄与し、もって福祉の向上を図ることを目的とする。	
事業の概要	福祉タクシー利用券を交付する。 【対象者】 身体障害者手帳1級か2級、又は第1種の在宅介助を要する者。療育手帳A判定の者。精神障害者保健福祉手帳1級の者。 【助成範囲】 1枚につき福祉タクシー基本料金相当額。(年間1人12枚) 【利用方法】 1回の乗車につき利用券1枚を渡し、手帳を提示する。本人と他の者との同乗の場合も利用可。	
成果目標	高齢者の障害者手帳申請が増加しているため、今後とも対象者数は増加していくことが考えられる。これまでどおり重度心身障害者(児)の生活行動範囲の拡大及び社会参加の促進のため、本事業を継続し、かつ、より障害者の方が利用しやすい事業活動を目指す。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		570	570	570	1,710
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	70	70	70	210
	その他	500	500	500	1,500

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
——	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	③地域交通網の充実
-----------------------	-----------

基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
1	地域医療・保健・福祉の充実
障害者福祉の充実	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	障害者自立支援給付事業
所管	福祉課

### ●事業の内容

目的	障害者及び障害児がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付その他の支援を行い、もって障害者及び障害児の福祉の増進を図るとともに、障害の有無にかかわらず町民が相互に人格と個性を尊重し、安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与することを目的とする。	
事業の概要	<b>【対象者】</b> ・障害者総合支援法、児童福祉法に規定する者 <b>【自立支援給付サービス】</b> ・介護給付 ・訓練等給付 ・自立支援医療 ・補装具費 ・障害児給付	
成果目標	・障害者等の地域生活への移行を進める観点から、福祉施設入所者又は新たな入所希望者について、相談支援事業所等と連携を図り、自立訓練事業等の障害福祉サービスを活用し、地域生活に向けての検討を行い、グループホーム又は一般住宅等への移行を推進することで施設入所者数の減少を図り、より多くの障害者の自立支援を目指す。 ・発達がゆっくりな子ども達が、通園等の障害福祉サービスを通じ、集団生活の中での人とのかわりあいなど基本的な生活習慣の確立、社会的に自立することを目指す。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		565,667	565,667	565,667	1,697,001
財源見込	国・県支出金	423,544	423,544	423,544	1,270,632
	一般財源	142,123	142,123	142,123	426,369
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

――	――
----	----

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						1	地域医療・保健・福祉の充実
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	障害者福祉の充実	
事業名	心身障害児(者)福祉年金等支給事業						
所管	福祉課						

### ●事業の内容

目的	<p>○心身障害児(者)福祉年金 社会保障の理念に基づき、心身障害児(者)に福祉年金を支給し、その生活の安定に寄与する等福祉の増進を図ることを目的とする。</p> <p>○心身障害児福祉手当 障害児の生活の安定及び福祉の向上を図ることを目的とする。</p> <p>○心身障害児奨学金支給 障害児の就学の奨励を図ることを目的とする。</p>
事業の概要	<p>○心身障害児(者)福祉年金 【対象者】 (者)身体障害者手帳又は精神障害保健福祉手帳の交付を受けている20歳以上の者のうち障害程度等級が1級の者、又は療育手帳の交付を受けている20歳以上の者。ただし、年間所得が10万円以上ある者を除く。 (児)身体障害者手帳、精神障害保健福祉手帳又は療育手帳の交付を受けている20歳未満の児童。 【支給額】 年額30,000円</p> <p>○心身障害児福祉手当 【対象者】 身体障害者手帳、精神障害保健福祉手帳又は療育手帳の交付を受けている満19歳に達する日以後最初の3月31日までの間にある者。ただし、児童手当受給年齢の心身障害児及び単本町重度心身障害児(者)医療費の支給に関する条例による医療費の支給を受けることができる者は除く。 【支給額】 年額48,000円(在宅)、年額14,400円(在宅以外)</p> <p>○心身障害児奨学金 【対象者】 本町に居住し、本町の住民基本台帳に記録されている者で、身体障害者手帳、精神障害保健福祉手帳又は療育手帳の交付を受けている満19歳に達する日以後最初の3月31日までの間にある特別支援学校に通学する者。 【支給額】 年額15,600円</p>
成果目標	利用案内をすすめ、障害をお持ちの方の生活安定を目指し、就学の奨励を行う。
達成状況	達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		11,610	11,610	11,610	34,830
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	2,210	2,210	2,210	6,630
	その他	9,400	9,400	9,400	28,200

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
_____	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
-------------------	--------------

基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
1	地域医療・保健・福祉の充実
地域福祉の充実	

事業年度	②	③	④
------	---	---	---

事業名	串本町社会福祉協議会助成事業
所管	福祉課

●事業の内容

目的	串本町社会福祉協議会は、社会福祉法に基づく福祉事業を運営し、地域の社会福祉の向上・増進を図り、安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指し継続的な地域福祉活動を行っているため、同協議会活動に対し助成を行うものである。
事業の概要	串本町社協の運営及び地域福祉事業に対する補助金を交付する。 <串本町社会福祉協議会> (R1年3月31日現在) 理事 9名、 監事 2名、 評議員 20名、 福祉委員 364名 会員 4,202名 ボランティア登録者 468名 (職員体制) 串本事業所 86名 古座事業所 26名、 総務地域福祉係 6名
成果目標	利用者のニーズにあった福祉サービスの提供など、同協議会が果たす役割は非常に大きく、毎年応分の助成が必要である。
達成状況	達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		24,000	24,000	24,000	72,000
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	24,000	24,000	24,000	72,000
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

――	――
----	----

基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
1	地域医療・保健・福祉の充実
地域福祉の充実	

事業年度	②	③	④
------	---	---	---

事業名	民生委員児童委員協議会助成事業
所管	福祉課

●事業の内容

目的	串本町民生委員児童委員協議会の活動は、社会奉仕の精神をもって常に町民の立場に立って相談に応じたり必要な援助を行うなど、社会福祉の増進に寄与するため、同協議会に対し助成を行うものとする。
事業の概要	民生委員児童委員の調査、相談及び支援活動を尊重し、地域福祉の推進につながる同協議会の円滑な活動及び各委員の活動を継続させていく。 <串本町民生委員児童委員協議会> ・委員構成 75名（民生委員71名、主任児童委員4名） ・委員任期 3年（R1年12月1日～R4年11月30日まで）
成果目標	地域住民の利益や権利を守り、地域福祉の増進を図るため、常に住民の立場に立った活動が一層求められている。また、組織的、計画的な活動の実践とともに、個人情報やプライバシー保護に十分配慮しながら相談・支援活動を行っている。 よって、串本町民生委員児童委員協議会が地域福祉の増進に果たす役割は大きいことから、毎年応分の助成を行うことが必要である。
達成状況	達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		5,773	5,773	5,773	17,319
財源見込	国・県 支出金	4,557	4,557	4,557	13,671
	一般 財源	1,216	1,216	1,216	3,648
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

—	—
---	---

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						2	高齢化社会への対応
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	高齢者の生活支援	
事業名	配食サービス事業						
所管	福祉課						

### ●事業の内容

目的	高齢者の自立した生活を支援するため、虚弱等により調理が困難な高齢者に対し配食サービスを実施する。	
事業の概要	<p>&lt;利用対象者&gt; おおむね65歳以上で身体虚弱の理由により食事の調理が困難な単身世帯、高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯に属する高齢者。</p> <p>&lt;事業内容&gt; 指定居宅サービス事業者が調理した食事を利用者の居宅へ配送するとともに利用者の安否を確認する。 1日2食の範囲内で、普通食1食につき500円、療養食1食につき600円を自己負担。</p>	
成果目標	老人一人暮らし、老人のみの世帯又はそれに準ずる世帯に属する高齢者及び身体障害者等について、配食サービスによる食生活の援助及び安否確認を行い、在宅での生活を支援するものである。 高齢者が住み慣れた地域で安心した生活が続けられるよう、今後も本事業を継続していく必要がある。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		66,720	66,720	66,720	200,160
財源見込	国・県支出金	14,449	14,449	14,449	43,347
	一般財源	10,571	10,571	10,571	31,713
	その他(利用者負担)	41,700	41,700	41,700	125,100

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	⑥高齢化社会への対応
-----------------------	------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						2	高齢化社会への対応
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	高齢者の生活支援	
事業名	隣保館デイサービス事業						
所管	福祉課						

### ●事業の内容

目的	田子地区～和深地区の65歳以上の元気老人を対象に、福祉の向上や人権のための住民交流の拠点として、老人の自立支援や生きがい等の地域福祉を高めていくため、隣保館デイサービス事業の利用拡大を図る。	
事業の概要	田子地区～和深までの65歳以上の元気な老人等で、介護保険が非該当の方を対象に、毎週火曜日(1回15人)に隣保館デイサービス事業を実施する。 ・日常生活訓練 日常生活動作、歩行、家事訓練等 ・創作、軽作業 アートフラワー、工作、四季の催し物作成 ・レクリエーション ヨガ、カラオケ、保育所児との交流、給食、各種催し物での活発発表	
成果目標	田子地区～和深地区の65歳以上の元気老人の在宅福祉サービスを行う施設として、串本町社会福祉協議会との連携を強化し、地域住民の積極的な参加により、月平均利用者14人～15人を目指す。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		2,736	2,736	2,736	8,208
財源見込	国・県支出金	893	893	893	2,679
	一般財源	1,843	1,843	1,843	5,529
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	⑥高齢化社会への対応
-----------------------	------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						2	高齢化社会への対応
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	高齢者の生活支援	
事業名	介護保険事業計画策定事業						
所管	福祉課						

●事業の内容

目的	高齢期を迎えた町民がいつまでも住み慣れた地域で健康にいきいきと暮らすことができ、また、社会支援が必要となったときに適切なサービスが受けられる地域社会づくりを目指し、高齢者福祉施策及び介護保険事業の計画的な推進を図るため、「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」を策定するものである。	
事業の概要	<b>【計画策定】</b> ・策定委員の委嘱 ・策定委員会の開催 ・計画書の印刷製本 <b>【計画期間】</b> R3年度～R5年度(3年間) <b>【記載事項】</b> 圏域の設定、種類ごとの介護サービス量の見込み、施設の必要定員総数、地域支援事業、認知症支援策、医療との連携、高齢者の居住に係る施策との連携、生活支援サービス など	
成果目標	老人福祉法及び介護保険法の規定により、介護保険給付の円滑な実施のため、3年を1期とする「串本町第9次高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画(R3年度～R5年度)」を策定する。また、次期計画(R6年度～R8年度)策定に向けたニーズ調査に取り組む。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		2,915	-	2,035	4,950
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	2,915		2,035	4,950
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
介護保険事業計画 3年見直し実施	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	⑥高齢化社会への対応
-----------------------	------------

基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
2	高齢化社会への対応
2	生涯教育・スポーツの推進
高齢者の活躍場所の拡大支援／スポーツ活動の支援	

事業年度	⑧	②	③	④	⑧
------	---	---	---	---	---

事業名	各種高齢者スポーツ大会事業
所管	教育課

### ●事業の内容

目的	高齢者の諸活動への参加を促すため、諸施策を推進し、高齢者が年齢に応じた社会的能力を高め、積極的な社会参加や役割分担を行い、生きがいのある生活を樹立することを目的とする。
事業の概要	本州最南端グラウンドゴルフ交歓大会、サン・ナンタンゲートボール大会、本州最南端寿野球大会の開催
成果目標	【H30年度実績】 本州最南端グラウンドゴルフ交歓大会参加者 サン・ナンタンゲートボール大会参加者 本州最南端寿野球大会参加チーム 前年度の参加者、チーム数を上回ることを目標とする。
達成状況	達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		1,990	1,990	1,990	5,970
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	1,990	1,990	1,990	5,970
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
生涯スポーツ大会 3回開催／年	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代にあったまちをつくる	⑥高齢化社会への対応
2. 串本町へ新しい人の流れをつくる	③地域資源を活かした交流の推進
4. 安定した雇用をつくる	①観光振興による地域経済活性化

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						2	高齢化社会への対応
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	高齢者の活躍場所の拡大支援	
事業名	串本町シルバー人材センター助成事業						
所管	福祉課						

### ●事業の内容

目的	串本町シルバー人材センターの活動については、高齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づき、高齢者等の生きがいづくり、地域社会への貢献等、健康で働く意欲のある方に就業の機会・場を提供し、高齢者がこれまで長年培ってきた能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与するため、同センターに対し助成を行うものとする。	
事業の概要	<p>高齢者の雇用の安定に関する法律に基づき、高齢者等の健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会の活性化、福祉の向上に資するため、臨時的かつ短期的な就業を希望する方に就業の機会を提供する団体を育成することを目的とし、事務局体制の強化確立が図られるまでの間、助成を行う。</p> <p>【H30年度事業実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就業延べ人員 9,725人(請負分7,431人、派遣分2,294人)</li> <li>・事業収入 29,864,395円</li> </ul>	
成果目標	串本町シルバー人材センターは、H18年2月設立後、事務局体制も整備され、安定化の兆しが見られるが、今後、更に事業活動内容を精査し、組織の強化、経営の安定化が求められることから、それまでの間、応分の助成を行っていくことが必要である。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		1,800	1,800	1,800	5,400
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	1,800	1,800	1,800	5,400
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
シルバー人材センター就業延べ人員 7,600人以上(R2)	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	⑥高齢化社会への対応
-----------------------	------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						2	高齢化社会への対応
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	高齢者に優しい社会の実現	
事業名	緊急通報システム運営事業						
所管	福祉課						

### ●事業の内容

目的	一人暮らしの高齢者及び重度身体障害者等の急病や事故等の緊急事態に対処するとともに、平時の安否確認を実施するため、緊急通報システムの装置を設置することにより、日常生活における不安の解消及び安全の確保を図ることを目的とする。	
事業の概要	<p>実施主体は串本町とし、本事業を民間事業者に委託して実施するものとする。</p> <p>【対象者】 住民基本台帳に記録されている在宅の65歳以上の心身病弱な独居高齢者又は心身病弱な高齢者のみの世帯の者で、かつ、継続して安否の確認をする必要がある者、若しくは、身体障害者手帳1級又は2級の交付を受けている者。</p> <p>【受信センター】 受託者は、緊急通報システム受信等の設備を整えとともに、保健師や看護師等の専門スタッフが24時間体制で利用者からの通報・相談を受け、その状況を迅速に把握し、適切な措置・対応を講じるため、受信センターを置く。</p> <p>【利用者負担】 装置の電気代及び利用者からのシステム通話料は自己負担とする。故意・過失による装置の紛失・故障について補てん・修理費を負担するものとする。</p>	
成果目標	本事業を通じ、一人暮らしにおける不安を払拭し、安心して日々の生活が送れることに寄与するため、今後も継続して実施することが必要である。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		2,251	2,251	2,251	6,753
財源見込	国・県支出金	1,299	1,299	1,299	3,897
	一般財源	952	952	952	2,856
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
——	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	⑥高齢化社会への対応
-----------------------	------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						2	高齢化社会への対応
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	高齢者に優しい社会の実現	
事業名	敬老会事業						
所管	福祉課						

### ●事業の内容

目的	多年にわたり社会に貢献された高齢者の方々に敬意を表し、長寿を祝福するため、敬老会を開催する。また、90歳以上の方について、年齢に応じた記念品を贈呈する。	
事業の概要	<p>毎年、敬老の日の前後に長寿をお祝いする敬老会を開催する。また、90歳以上の高齢者に対し、年齢区分に応じた記念品を贈呈する。</p> <p>本事業については、各区及び婦人会等に委託して実施する。</p> <p>【敬老会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料 対象人数×1,000円</li> <li>・対象者 75歳以上の高齢者</li> </ul> <p>【記念品】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・90歳以上94歳未満 商品券 3,000円</li> <li>・95歳以上100歳未満 商品券 5,000円</li> <li>・100歳以上 商品券10,000円</li> </ul>	
成果目標	長寿をお祝いする住民意識の高揚を図るとともに老人福祉の向上につなげるため、今後も継続して実施することが必要である。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		7,056	7,056	7,056	21,168
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	7,056	7,056	7,056	21,168
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
——	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	⑥高齢化社会への対応
-----------------------	------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						3	出会い・結婚支援
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	若者出会いの場創出支援	
事業名	であいふれあい事業						
所管	企画課						

●事業の内容

目的	<p>現在、日本全体の傾向と同じく、本町も晩婚化・未婚化の傾向が強まりつつある。経済的な理由もある一方で、若者の結婚に対する意識の変化、出会いの機会の欠如などが考えられる。都市部と比較すると民間の婚活イベントの開催が少ない地域であるため、町が婚活イベントを実施することで、新たな男女の出会いの場を提供し、結婚に対する意識の醸成を目的とする。</p>	
事業の概要	<p>串本町に縁のある男性(在住・在勤・両親が在住)と全国各地の女性を対象とした、観光や体験をしながら親睦を深める事業を企画する事業所に委託し実施する。</p>	
成果目標	<p>H28年度からR1年度にかけて実施している年1回の婚活イベントでは、募集定員を男女各25名とし、H28年度は8組、H29年度とH30年度はそれぞれ10組のカップルが成立。 この結果を受け、引き続き年1回のイベントで男女それぞれ20名以上ずつの参加を目指す。また、参加者がイベント後も串本町を訪れたいよう、観光や体験イベントで町をアピールできる内容を企画する。</p>	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		1,400	1,400	1,400	4,200
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他	1,400	1,400	1,400	4,200

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
婚活セミナー・イベント 1回開催/年	

●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	①出会い・結婚支援
-------------------	-----------

					基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
					3	出会い・結婚支援
事業年度	②	③	④	⑤	結婚生活支援	
事業名	結婚祝い金事業					
所管	企画課					

●事業の内容

目的	町民及び婚姻後本町に住民登録をし、居住する夫婦に対し、その結婚を奨励祝福し、結婚祝い金(以下「祝い金」という。)を支給することにより、町の活性化に資する	
事業の概要	<p>【支給対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H22年12月1日以降に婚姻届を提出し、婚姻日から起算して90日以内であること。</li> <li>・住民基本台帳法に基づく本町の住民基本台帳に記載され、引き続き町内に在住する意思を有すること。</li> <li>・町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税及び後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料、各種町営施設使用料、各種手数料、各種貸付金並びに水道料金を滞納していないこと。</li> <li>・過去において、夫婦のいずれかが、この祝い金の支給を受けていないこと。</li> </ul> <p>【祝い金の額等】</p> <p>1組につき5万円を串本町商工会が発行する商品券で支給。</p>	
成果目標	結婚を希望しているが結婚していない理由として、H31内閣府「少子化対策に関する意識調査」によると、「出会う機会」に次いで「経済的な問題」が2番目に多いことから、これまで同様祝い金を給付することで経済的な支援を実施し、支給件数はH30年実績数である32/年を目標とする。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		1,750	1,750	1,750	5,250
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	50	50	50	150
	その他	1,700	1,700	1,700	5,100

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
結婚祝い金事業 34件(H26) → 現状維持(R2)	

●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	①出会い・結婚支援
-------------------	-----------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						4	出産・子育て支援
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	出産支援体制の充実	
事業名	一般不妊・不育治療費助成事業						
所管	福祉課						

### ●事業の内容

目的	<p>○一般不妊治療費助成事業 不妊や不育に悩む夫婦に対し、体外受精及び顕微授精を除く不妊治療及び不育治療（一般不妊治療）に要する費用の一部を助成することにより、その経済的負担の軽減を図り、もって一般不妊治療を受けやすい環境づくりに資することを目的とする。</p> <p>○未熟児養育医療 生後速やかに適切な処置を講ずることが必要な未熟児に対し、養育に必要な医療の給付を行うことにより、乳児の健康管理と健全な育成を図ることを目的とする。</p> <p>○特定不妊治療費助成（H29年度より新規実施）・・・「基本計画」に記載されていない事業 不妊治療のうち、体外受精及び顕微授精についての治療費の一部を助成することにより、その経済的負担の軽減を図ることを目的とする。</p>
事業の概要	<p>○一般不妊治療費助成 【対象治療】 医療保険各法に規定する療養の給付が適用となる不妊治療及び不育治療 【対象経費】 一般不妊治療に要する費用の自己負担分 【助成額】 上限30,000円</p> <p>○未熟児養育医療費助成 養育のため病院又は診療所に入院することを必要とする未熟児に対し、その養育に必要な医療の給付を行い、又はこれに代えて養育医療に要する費用を支給する。当該措置を受けた者は、徴収金を支払う。</p> <p>○特定不妊治療費助成 【対象治療】 医療保険各法に規定する療養の給付が適用となる不妊治療及び不育治療 【対象経費】 特定不妊治療に要する費用の自己負担分 【助成額】 上限100,000円（初回50,000円）</p>
成果目標	本人の身体的、精神的負担の軽減や、より安心、安全な妊娠、出産に資するという観点から、今後も引き続き支援が必要である。
達成状況	達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		950	950	950	2,850
財源見込	国・県 支出金	459	459	459	1,377
	一般 財源	491	491	491	1,473
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
——	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
-------------------	--------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						4	出産・子育て支援
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	出産支援体制の充実	
事業名	出産祝金事業						
所管	こども未来課						

### ●事業の内容

目的	少子化対策と出産に対する経済的負担の軽減を図るため、出産祝金を支給し、将来の地域づくりを担う出生時の健全な育成を図ることを目的とし、第3子以降の出産に対し出産祝金を支給する。	
事業の概要	第3子に対しては10万円、第4子以降に対しては30万円の出産祝金を支給する。	
成果目標	町の出生数は減少傾向にあるが、第3子以降の出生数は横ばいであるので、少子化対策として事業を継続する。 第3子以降出産祝金 15件／年	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		2,500	2,500	2,500	7,500
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	2,500	2,500	2,500	7,500
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
出産祝金 15件／年	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

2.若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
------------------	--------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						4	出産・子育て支援
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	各種相談・教室・健診等体制の充実	
事業名	産前・産後各種教室の支援整備事業						
所管	福祉課						

### ●事業の内容

目的	妊産婦の不安や悩みを解消し、正しい知識をつけて、安心して出産や子育てができるように支援する。また、同じ時期のお母さん同士の情報交流を促進し、出産後も親子そろって交流を続けられることを目的とする。また、妊産婦だけでなく夫やパートナーに対しても知識の普及や啓発、交流促進等を行う。	
事業の概要	<p>○産前産後サポート事業 H31年度より実施。保健師・助産師・管理栄養士等をスタッフとし各会のなかで妊産婦の不安や悩みを聞き出し適切な情報提供や指導を行いながら不安や悩みの解消を図り、安心して出産や子育てに臨めるよう支援する。また、妊産婦同士の交流の場としても実施し妊産婦の孤立化防止に努める。</p> <p>○パパママ教室 パパママ教室はH31年度よりくしもと町立病院にて実施。妊婦およびその夫やパートナーに対し出産や産後の子育てに関する知識や情報を提供する。また、妊婦体験や沐浴体験等をとおして母性や父性を育み対象者が安心して出産・子育てに臨めるよう支援する。</p>	
成果目標	<p>○産前産後サポート事業 14回／年</p> <p>○パパママ教室 6回／年</p>	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		145	145	145	435
財源見込	国・県支出金	53	53	53	159
	一般財源	92	92	92	276
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
産前産後サポート事業 14回／年	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
-------------------	--------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						4	出産・子育て支援
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	各種相談・教室・健診等体制の充実	
事業名	こんにちは赤ちゃん訪問事業						
所管	福祉課						

### ●事業の内容

目的	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境等の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対しては適切なサービス提供につなげ、乳児のいる家庭と地域社会をつなぐ最初の機会とすることにより、乳児家庭の孤立化を 방지、乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的とする。	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、育児等に関する様々な不安や悩みを聞き相談に応じるほか、子育て支援に関する情報提供等を行う。</li> <li>・親子の心身の状況や養育環境等の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供につなげる。</li> <li>・訪問結果により、支援が必要と判断された家庭について、適宜、関係者によるケース会議を行い、養育支援訪問事業をはじめとした適切なサービスの提供につなげる。</li> </ul>	
成果目標	・訪問率を100%とする。ただし、里帰り等で訪問できなかった場合は電話連絡等で状況を把握し、未把握児を作らない。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
財源見込	事業費	5	5	5	15
	国・県支出金				
	一般財源	5	5	5	15
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
訪問率 83%(H26) → 100%(R2)	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
-------------------	--------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						4	出産・子育て支援
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	各種相談・教室・健診等体制の充実	
事業名	乳幼児健康診査事業						
所管	福祉課						

### ●事業の内容

目的	乳幼児期の心身の健康や発達の状況を定期的に診査し、疾患や障害の可能性を早期に発見・把握し対応することを目的とする。	
事業の概要	○4か月児健診 1回/月(身体測定、内科診察、発達確認、保健指導、離乳食指導) ○10か月児健診 1回/月(身体測定、内科診察、発達確認、保健指導、離乳食指導、ブックスタート) ○1歳8か月児健診 1回/2月(身体測定、内科診察、歯科診察、発達確認、保健指導、ブラッシング指導) ○2歳6か月歯科健診 1回/2月(身体測定、歯科診察、発達確認、保健指導、ブラッシング指導) ○3歳6か月児健診 1回/2月(身体測定、内科診察、歯科診察、発達確認、保健指導、ブラッシング指導)	
成果目標	・乳幼児健診後のフォローアップを確実に行之、支援の必要な母子を支援する。 保健所の発達相談などの支援事業や、親子教室への勧奨、精密検査による早期発見、治療など。 ・R4年度 受診率100%を目標とする(健診未受診者に対してはハガキや電話等受診勧奨や、園等各関係機関と連携し対象児の状況把握を実施し、未把握児ゼロを目指す)。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		2,514	2,514	2,514	7,542
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	2,514	2,514	2,514	7,542
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
受診率 93%(H26) → 100%(R2)	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
-------------------	--------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						4	出産・子育て支援
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	各種相談・教室・健診等体制の充実	
事業名	発達相談指導事業						
所管	福祉課						

### ●事業の内容

目的	乳幼児健診後の発達フォロー児の保護者が児の発達課題・発達段階について理解し、育てにくさへの「気づき」を支援することで児の豊かな発達を保障することを目的とする。	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>発達相談指導事業 H29年度、H30年度、H31年度 17回／年</li> <li>公立こども園、子育て支援センター、通園施設等の協力による発達、発育の気になる親子対象の親子教室 「きらきらくらぶ」、「おひさまくらぶ」</li> <li>保健所事業への参加 医師による発達相談(年4回)、言葉の相談(年3回)、作業療法(年8回)</li> </ul>	
成果目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て支援センター、こども未来課、福祉課、教育課、児童相談所の連携により、要支援家庭への見守り支援態勢及び母子の交流できる機会や環境を提供する。</li> <li>発達相談 15回以上開催維持</li> </ul>	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
財源見込	事業費	1,126	1,126	1,126	3,378
	国・県支出金				
	一般財源	1,126	1,126	1,126	3,378
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
発達相談指導 17回開催／年	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
-------------------	--------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						4	出産・子育て支援
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	職業と家庭生活の両立支援	
事業名	学校給食実施事業の維持・拡充						
所管	教育課						

### ●事業の内容

目的	安全・安心な学校給食を安定して提供できるよう努めるとともに、給食施設、設備等の維持及び改善に取り組む。	
事業の概要	安定して給食の提供を行えるようになってきたので、それをさらに充実させる。また施設、設備については定期的な保守点検や必要な修繕を行い、維持に努める。	
成果目標	給食の安定供給を目指す。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		140,937	140,937	140,937	422,811
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	12,408	12,408	12,408	37,224
	その他	128,529	128,529	128,529	385,587

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
-------------------	--------------

					基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
					4	出産・子育て支援
事業年度	②	③	④	⑤	職業と家庭生活の両立支援	
事業名	学童保育事業					
所管	こども未来課					

●事業の内容

目的	児童福祉法(S22年法律第164号)第34条の8第1号の規定により、保護者が就労、病気その他の理由で下校後の児童を保育することができない場合における当該児童の健全な育成を図ることを目的とする。	
事業の概要	<p>【対象者】 町内に住所を有し、小学校(1年生から6年生)に通学する児童で、放課後家庭で保育を受けることができない児童</p> <p>【現在の開設場所】(全校に学童保育所を設置(H28年度より))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・串本学童保育所 (旧)錦富小学校 ・古座学童保育所 串本町子育て支援センター内</li> <li>・潮岬学童保育所 私有家屋借家 ・出雲学童保育所 出雲小学校内</li> <li>・錦富学童保育所 (旧)錦富小学校</li> </ul> <p>【開設時間】 平日、下校時～午後7時00分迄 土曜日、春・夏・冬休みは、午前8時00分～午後7時00分迄</p>	
成果目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校統廃合に併せ、学童保育所の再編も検討する必要がある。</li> <li>・待機児童を出さないため、引き続き環境整備に努める。</li> </ul>	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		63,707	63,707	63,707	191,121
財源見込	国・県支出金	32,655	32,655	32,655	97,965
	一般財源	26,074	26,074	26,074	78,222
	その他	4,978	4,978	4,978	14,934

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
_____	

●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
-------------------	--------------

基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
4	出産・子育て支援
職業と家庭生活の両立支援	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	一時預かり事業
所管	こども未来課

●事業の内容

目的	少子化や地域社会の変化に伴い、核家族や共働き家庭が増加する中で、突発的な事情や社会参加により一時的に家庭での保育が困難になる場合や、また育児の不安や悩みを持っている保護者の負担を軽減する為、子育て支援の立場から「一時預り事業」を実施する。(継続事業)
事業の概要	こども園において、教育認定在園児の保育時間終了後や長期休暇中に、突発的な事情や社会参加、または保護者の育児負担軽減のための一時預かり事業(幼稚園型)を実施し、保護者の社会参画、保護者の育児の負担軽減のための支援を行う。(継続事業) また現在NPO法人に委託している子育て支援センターにおいて未就園児を対象とした一般型の一時預かり事業を行っているが、R2年度より公設の子育て支援センターにおいても同様の事業を実施する。
成果目標	一時預かり事業延べ人数 ( )内は実施日数 【幼稚園型】 ・くしもとこども園 R2年度 10人(10日) R3年度 10人(10日) R4年度 10人(10日) ・潮岬こども園 R2年度 782人(249日) R3年度 60人(60日) R4年度 60人(60日) 【一般型】 ・子育て支援センター R2年度 280人(230日) R3年度 280人(230日) R4年度 280人(230日)
達成状況	達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		3,635	2,241	2,241	8,117
財源見込	国・県支出金	2,398	1,469	1,469	5,336
	一般財源	1,237	772	772	2,781
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て支援
-------------------	-----------

					基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
					4	出産・子育て支援
事業年度	②	③	④	⑤	職業と家庭生活の両立支援	
事業名	病児・病後児保育事業					
所管	こども未来課					

### ●事業の内容

目的	保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全な育成に寄与するため、児童が病気の治療中又は回復期にあり、家庭や集団での保育が困難な場合において、当該児童を適切な処遇が確保される施設であるくしもと町立病院内の病児保育室において一時的に保育を行う	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かかりつけ医による病児保育が利用可能である証明を受け、利用申請を行う。病児保育室に保育を担当する保育士、看護師を配置し、安心して過ごせる環境で一時的な保育を行う。</li> <li>○対象児童は串本町に住所を有していること。ただし、定員に空がある場合には、保護者が町内に勤務する町外の方も可とする。生後8ヶ月から小学校3年生までの者。</li> <li>保護者の就労、傷病、冠婚葬祭等の理由により、家庭での保育が困難な状況である者。</li> <li>○対象となる病気は・風邪、下痢などの腸炎等、日常的にかかる疾患・インフルエンザ、おたふくかぜ、水痘等の伝染性疾患(麻疹は除く)・喘息などの慢性疾患・骨折、熱傷などの外傷性疾患</li> <li>※いずれも急性期は過ぎているが、こども園等での集団生活が困難な場合。</li> <li>○利用時間 午前8時から18時まで(土・日・国民の祝日、12月29日～1月3日は休みとする。)</li> <li>○利用期間 原則として連続7日間を限度とする</li> <li>○利用定員 1日4名</li> </ul>	
成果目標	・保護者の子育てと就労の両立を支援すると共に安心して子育てができる環境を整備し、児童の福祉の向上をはかる。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		5,744	5,999	6,134	17,877
財源見込	国・県支出金	3,385	3,385	3,385	10,155
	一般財源	1,959	2,214	2,349	6,522
	その他	400	400	400	1,200

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
_____	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
-------------------	--------------

					基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
					4	出産・子育て支援
事業年度	②	③	④	⑤	子育て環境支援	
事業名	家庭内育児支援事業					
所管	福祉課					

### ●事業の内容

目的	保護者が、子どものことで気がかりや悩みが出てきた際の、気軽に相談できる場又は仲間づくりの場を提供し、孤立することなく今後の子育ての見通しが立てられるよう支援することを目的とする。	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報活動 子育てに関する部門が集まって一本化したパンフレットを作製・配布</li> <li>・子育て支援ネットワーク会議の開催を継続し、情報共有する。</li> <li>・赤ちゃん訪問や健診の場で保護者との関係づくり(保健師)</li> <li>・各支援センターへの保健師訪問の実施</li> </ul>	
成果目標	保護者が子育てに関する気がかりや悩みを相談できる場・人を利用することができ、不安を持ちながらも子育てを前向きに捉えられる保護者が増えること。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		100	100	100	300
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	100	100	100	300
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
——	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
-------------------	--------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						4	出産・子育て支援
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	子育て環境支援	
事業名	出産・子育て支援情報の一元化事業						
所管	福祉課・こども未来課						

●事業の内容

目的	子育て世代包括支援センター開設に伴い、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を提供する体制を構築し、妊娠期から利用できる教室やサービスについても分かりやすい情報を提供し、子育てに見通しを持って前向きに考えられるよう支援していくことを目的とする。	
事業の概要	子育て世代包括支援センターの体制を整備し、各関係機関との連携や相談支援体制について構築し、出産・子育てについての情報を発信していく。	
成果目標	産前産後サポート事業・産後ケア事業等の利用者の増加 子育て応援ガイドブックの作成・配布 相談件数の増加	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		252	252	252	756
財源見込	国・県 支出金	121	121	121	363
	一般 財源	131	131	131	393
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
-------------------	--------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						4	出産・子育て支援
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	子育て環境支援	
事業名	子育て支援センター事業						
所管	こども未来課						

●事業の内容

目的	<p>少子化や核家族化による地域社会の変化により、子どもや子育てを巡る環境が大きく変化し、家庭や地域での子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感・不安感といった多くの問題が生じている。</p> <p>子育て支援センターを設置することにより、保育所、こども園等に通所前の、在宅で育児をしている親子の交流を促進し、育児に関する相談を受けることで、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和することを目的とする。</p>	
事業の概要	<p>H31まで社会福祉法人上野山保育所及びNPO法人あったカフェへそれぞれ事業を委託して実施している。H30年度からは、開園のくしもこども園内にも子育て支援センター「ぼかぼか園」を開設。R2年度より「ぼかぼか園」に「あったカフェ」の支援センター機能を統合し支援を行う場の充実を図る。</p> <p>(事業内容)</p> <p>①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進          ②子育て等に関する相談、援助の実施          ③地域の子育て関連情報の提供          ④子育て及び子育て支援に関する講習等の実施          ⑤保護者が一時的に家庭での保育が困難となった場合や育児疲れなどの負担軽減のため、未就園児の一時預かり保育事業を実施</p>	
成果目標	<p>利用者数(延べ) H29年度・・保護者2,865人 子ども 30,207人 H30年度・・保護者2,442人 子ども2,943人、 H31年度・・保護者1,753人 子ども1,973人(4月～9月末日) 利用者数は、全体的に子どもの数が減っているため、また共働き家庭の増により低年齢より保育所等へ入所させる家庭が増えていることにより、平日の利用者が減っているものと思われるが、新たな利用者を増やしていくよう事業内容等を再検討していく。</p>	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		12,924	12,924	12,924	38,772
財源見込	国・県支出金	8,616	8,616	8,616	25,848
	一般財源	4,308	4,308	4,308	12,924
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
利用人数(延べ) 保護者3,322人(H26) 子ども4,014人(H26) → 利用数減少予想の中、現状維持	

●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
-------------------	--------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						4	出産・子育て支援
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	子育て環境支援	
事業名	第2子以降に係る保育料及び副食費助成制度						
所管	こども未来課						

### ●事業の内容

目的	県の施策である紀州っ子いっぱいサポート事業として、第2子以降の保育料及び第3子以降の副食費の無料化が取り組まれている。串本町においても、多子世帯が安心して子育てができる支援体制を構築し、少子化対策の推進を行うことを目的とする。	
事業の概要	条例整備等を行い、町内のこども園、保育所、児童発達支援センター等に通園、通所する第2子以降の子どもの保育料及び第3子以降の副食費を無料とする。	
成果目標	国、県の制度に添った支援を継続し、子育て世帯に対する支援の取組みにより安心して産む育てることができる地域環境の構築を図る。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		10,960	10,960	10,960	32,880
財源見込	国・県支出金	5,480	5,480	5,480	16,440
	一般財源	5,480	5,480	5,480	16,440
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
_____	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
-------------------	--------------

						基本目標Ⅱ	健やかで笑顔あふれるまち
						4	出産・子育て支援
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	子育て環境支援	
事業名	児童虐待等による相談業務の充実						
所管	こども未来課						

### ●事業の内容

目的	児童虐待等への早期対応、防止対策として、地域、関係機関との連絡・調整機関としての役割を推進し、児童の健全育成支援対策を進める。	
事業の概要	児童虐待に関する相談や通報に応じる。関係機関と連携して児童相談所、学校・教育委員会、保健センター(子育て世代包括支援センター)、医療機関等の関係機関との情報共有を行う。児童相談所と連携しながら、状況に応じて訪問や面談を行う。	
成果目標	地域における関係機関との連絡・調整機関としての役割を果たすことで、児童虐待等への早期対策を図り、児童の健全育成を行う。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		50	50	50	150
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	50	50	50	150
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

2.若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
------------------	--------------

# 基本目標Ⅲ

## 郷土愛あふれる教育のまち

基本目標Ⅲ	1	学校教育の充実
	2	生涯教育・スポーツの推進
	3	青少年健全育成の推進
	4	文化交流の推進
	5	歴史・文化・芸術の振興

### まち・ひと・しごと創生総合戦略上の主要対象項目

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	⑤環境保全対策の推進
	⑥高齢化社会への対応
2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
3. 串本町へ新しい人の流れをつくる	③地域資源を活かした交流の推進



						基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
						1	学校教育の充実
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	教育環境の整備・充実	
事業名	小中学校統廃合の検討推進事業						
所管	教育課						

### ●事業の内容

目的	児童生徒が活力ある教育環境の中で、それぞれの個性や能力を最大限に伸ばせるよう、適正規模の学校づくりを目的とする。	
事業の概要	統廃合が予定されている学区の保護者及び就学前児童保護者などから、統廃合に関するアンケートをとり、また各地区で説明会を開催し、地域住民の理解と同意を得ながら児童にとって最適な学校統廃合を慎重に推進する。	
成果目標	統合小学校建設にむけた串本小、橋杭小の統合の準備をし、校舎完成時には、スムーズに学校運営が出来るよう準備を進める。 その他に、統合が予定されている串本小と出雲小、古座小と田原小については、保護者及び地域関係者の意見聴取や説明会を実施する。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		-	-	-	-
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
公共施設(庁舎・教育施設等)高台移転 概ね10年以内(~R6)	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1.安全で安心な時代にあったまちをつくる	①自然災害対策の充実
----------------------	------------

基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
1	学校教育の充実
教育環境の整備・充実	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	学校給食を通じた食育の推進
所管	教育課

●事業の内容

目的	安全・安心な学校給食を提供するとともに、学校給食を通じて、児童生徒が体に必要な栄養素や健康的な食生活、また食文化や食材の旬、産地、生産者等について、理解と関心を深めることを目的とする。	
事業の概要	旬の食材や季節行事、地場産物、地域の歴史や文化に関連した食材や献立を学校給食に取り入れ、日本の食文化や串本町について学習するための生きた教材として活用する。また学校と連携し、教科に関連づけた指導ができるような献立や資料を提供する。	
成果目標	栄養教諭・学校栄養職員による食育指導等については、各学校年1回以上を目標とする。また「給食だより」の発行については、年3回以上とする。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		-	-	-	-
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
——	

●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
-------------------	--------------

基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
1	学校教育の充実
教育環境の整備・充実	

事業年度	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---

事業名	串本古座高等学校との協力及び連携事業
所管	企画課・産業課・総務課・教育課

●事業の内容

目的	串本古座高等学校の魅力化及び活性化を図る。	
事業の概要	串本古座高等学校の魅力化及び活性化に向けて、H28年7月に地域協議会を設立、H29年度からの全国募集をサポートしている。串本古座高校地域協議会にコーディネーターを置き、行政との連携及びグローバルコースのカリキュラムの確立及び広報活動を行う。	
成果目標	全国募集を実施し、3年間(R2年度～4年度)で10名の入学希望者を目標とする。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		4,609	4,609	4,609	13,827
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	4,609	4,609	4,609	13,827
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

3. 串本町へ新しい人の流れをつくる	③地域資源を活かした交流の推進
--------------------	-----------------

基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
1	学校教育の充実
特色ある教育の推進	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	小中学生ポップコンクール事業
所管	教育課

●事業の内容

目的	学校教育において読む力、書く力の不足及び自己表現力の向上が課題となっていることから、自分が読んだ本のオスズメをポップとして表現し、そのコンクールを町内の小中学校全体で行うことにより、個々の表現力を高め町内の小中学校全体での読書推進を図ることを目的とする。	
事業の概要	町内の小学校4年生から中学校3年生までを対象として、ポップコンクールを実施する。各部門において優秀賞・最優秀賞を決定し、表彰を行い、結果を町内の各小中学校で共有する。	
成果目標	読書推進に繋げていくため、学校の協力を得て毎年の定例行事として定着していくことを目標とする。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		18	18	18	54
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	18	18	18	54
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

—	—
---	---

基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
1	学校教育の充実
特色ある教育の推進	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	中学生ビブリオバトル事業
所管	教育課

●事業の内容

目的	学校教育において読む力、書く力の不足及び自己表現力の向上が課題となっていることから、自分が読んだ本のオススを自分の言葉で表現するコンテストを開催することにより、生徒が大衆の面前で自分の感想や意見をはっきりと主張できる力を養い、同時に読書推進に繋げていくことを目的とする。	
事業の概要	町内の各中学校で校内予選を行い、各中学校より選抜された生徒で町大会を行う。町大会では、チャンプ本(優勝者)・準チャンプ本(準優勝者)を決定し、チャンプ本に選出された者は和歌山県大会に出場する。	
成果目標	読書推進に繋げていくため、学校の協力を得て毎年の定例行事として定着していくことを目標とする。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		11	11	11	33
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	11	11	11	33
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

—	—
---	---

					基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
					1	学校教育の充実
事業年度	②	③	④	⑤	特色ある教育の推進	
事業名	歴史・文化財の保存継承事業					
所管	教育課					

●事業の内容

目的	郷土の貴重な財産である歴史的資料を次世代に保存継承する使命、責務がある。郷土の自然環境の保護、保存についての認識を深め、その活用を促進することを目的とする。	
事業の概要	郷土資源の認識を深める学習の場の提供と啓発に努める。文化財保護の意識高揚や笠島遺跡出土品の周知並びに活用、また、郷土資料収集に取り組む。	
成果目標	認識を深め、郷土の豊かな自然や文化に関心を持ってもらう。 収集した郷土資料を整理し、将来大切な教材として有効活用できる体制をつくる。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		420	420	420	1,260
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	420	420	420	1,260
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
——	

●総合戦略での事業の位置づけ

2. 新しい世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
3. 串本町へ新しい人の流れをつくる	①U・Iターン串本暮らしの推進

基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
1	学校教育の充実
教職員教育体制の充実	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	教職員研修
所管	教育課

●事業の内容

目的	ベテラン教員の定年退職と若手教員の大量採用に伴い、串本町においても各学校における若手教員の割合が高くなってきている。また、学習指導要領の改訂に伴って、プログラミング教育、キャリア教育、小学校における外国語教育と、新しい教育内容が増えてきている中、これからの教育に対応するため、教員の資質・能力を向上させるための研修を充実させていくことは、必要なことである。
事業の概要	学力向上・生徒指導に係る研修はもとより、新しい学習指導要領に則った教育に対応するため、プログラミング教育、英語教育など和歌山県が主催する各種研修や串本町教育委員会が主催する研修に、各校から教員が積極的に参加するよう促す。出席した教員は、その研修内容を各校に持ち帰り、校内伝達研修を行い、若手教員が学ぶ機会を多く設ける。
成果目標	・対象者全員が参加し、研修内容は自校に持ち帰って伝達、共有することを求める。 ・各校が実施するアンケート等で地域や子どもの実態に則した教育が行われているか等を問う項目において、8割以上が肯定的な意見となることを目指す。
達成状況	達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		-	-	-	-
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

――	――
----	----

						基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
						2	生涯教育・スポーツの推進
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	生涯教育・趣味活動支援	
事業名	老人クラブ助成事業						
所管	福祉課						

### ●事業の内容

目的	仲間づくりを通して、生きがいと健康づくり、生活を豊かにする楽しい活動を行うとともに、その知識や経験を生かして地域の各団体と共同し、地域を豊かにする社会活動に取り組み、明るい長寿社会づくり、保健福祉の向上に努めることを目的とする。	
事業の概要	<p>【団体数】 46団体 【会員資格】 60歳以上の高齢者 【会員数】 1,882名（H31年4月1日現在）</p> <p>&lt;事業内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老人クラブに関する調査研究（全国老人クラブ大会等への出席）</li> <li>・老人クラブ指導者の育成（単位老人クラブ指導者研修会、女性リーダー研修会等への出席）</li> <li>・老人健康増進と老人福祉の広報宣伝（グラウンドゴルフ大会、ゲートボール大会、囲碁・将棋大会、レクリエーション大会の開催）</li> <li>・その他目的達成に必要な事業</li> </ul>	
成果目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域高齢者の健康づくり、介護予防活動</li> <li>・在宅高齢者やその家族を支援する友愛活動</li> <li>・安全、安心の住みよいまちづくりを目指すボランティア活動</li> <li>・老人クラブの組織活動の強化</li> <li>・老人クラブ会員数 1,882名(H31) → 会員数維持(R4)</li> </ul>	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
財源見込	事業費	2,267	2,267	2,267	6,801
	国・県支出金	1,237	1,237	1,237	3,711
	一般財源	1,030	1,030	1,030	3,090
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
老人クラブ会員数 1,882名(H31) → 会員数維持(R2)	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	⑥高齢化社会への対応
-----------------------	------------

基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
2	生涯教育・スポーツの推進
生涯教育・趣味活動支援	

事業年度	②	3	④
------	---	---	---

事業名	文化自主事業公演助成事業
所管	教育課

●事業の内容

目的	町民が普段触れることのできない質の高い芸術に親しむ機会を提供し、地域芸術文化の向上を目的とする。	
事業の概要	2年に一度、文化自主事業実行委員会により文化自主事業公演を実施。公演内容は、公民館サークル活動を行っている各種団体等の代表者で構成した串本町文化自主事業実行委員会にて内容を検討し、質の高い芸術公演等を開催する。	
成果目標	R2年度とR4年度に串本町文化自主事業公演を開催し、来場者540人(文化センター大ホール座席数600席の9割)を目標とする。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		2,000	-	2,000	4,000
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	2,000		2,000	4,000
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

—	—
---	---

基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
2	生涯教育・スポーツの推進
生涯教育・趣味活動支援	

事業年度	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---

事業名	成人教育講座開設事業
所管	教育課

●事業の内容

目的	現代社会における問題や地域教育に関すること等の学習機会の拡大や人間の尊厳や基本的人権に係る学習の推進を図る。また、諸問題・課題に対する理解や解決に結びつけ、命の大切さ等再認識し、幸福で有意義に過ごせる町づくりを目指す。	
事業の概要	町内公民館支館及び分館において、人権学習、平和学習、家庭教育、地域課題、社会問題、趣味、レクリエーションなど実施し、成人に対する学習機会を設定するとともに、現代社会における課題に対応した学習を図る。	
成果目標	R2年度8支館24講座 延べ500人 R3年度7支館21講座 延べ400人 R4年度8支館24講座 延べ500人	
達成状況		達成度

●事業費(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		240	210	240	690
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	240	210	240	690
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

――	――
----	----

基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
2	生涯教育・スポーツの推進
生涯教育・趣味活動支援・スポーツ活動支援	

事業年度	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---

事業名	生涯教育・スポーツ・趣味活動支援
所管	教育課

●事業の内容

目的	町民の多様な要望に応えるため、関係機関や団体との連携を図り、学習、鑑賞、創造活動を計画的かつ効果的に推進し、地域の暮らしに根づいた文化の創造発展に寄与する。また、各種大会を通じて、お互いの親睦と交流を深めると共に健康保持、体力増進、スポーツの普及振興に努める。	
事業の概要	生涯学習の取組として、公民館活動、各種教室、講演会、町民総合展、音楽祭等を開催。スポーツ活動では、歩こう会や各種スポーツ大会等を開催する。	
成果目標	生涯教育教室 10回／年、講演会1回／年、生涯スポーツ各種大会開催10回／年、町民大運動会1回／年、歩こう会 1回／年 高齢者スポーツ大会開催 3回／年 本館講座等48回／年 支館講座等700回／年	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		13,004	13,004	13,004	39,012
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	13,004	13,004	13,004	39,012
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	⑥高齢化社会への対応
-----------------------	------------

					基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
					2	生涯教育・スポーツの推進
事業年度	》	②	③	④	》	スポーツ活動支援
事業名	町民大運動会事業					
所管	教育課					

●事業の内容

目的	町民の多くが運動会に参加することにより、スポーツ、レクリエーションに親しむ機会を提供し、町民相互の親睦や健康意識を高めることを目的とする。	
事業の概要	串本町内全域から参加し、地区対抗種目や、防災に関する種目もあり、一般参加される方も楽しめる運動会を開催する。	
成果目標	運動会の実施 参加者数2,000人 参加地域数17地区	
達成状況		達成度

●事業費(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		1,200	1,200	1,200	3,600
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	1,200	1,200	1,200	3,600
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
生涯スポーツ大会の開催 3回開催/年	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	⑥高齢化社会への対応
2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援

基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
2	生涯教育・スポーツの推進
スポーツ活動支援	

事業年度	②	③	④
------	---	---	---

事業名	総合運動公園等管理事業
所管	教育課

●事業の内容

目的	地域住民やキャンプ誘致活動における利用者が快くスポーツができる機会と場所を提供するため、社会教育施設・総合運動公園の整備充実を図るものとする。	
事業の概要	既存施設及び総合運動公園の天然芝の管理については、良好な状態を維持するため、整備充実に努める。なお、総合運動公園施設については、現在、施設管理を委託しているが、運営を含め指定管理者制度への移行を目指す。	
成果目標	【H30年度実績】 野球場5,857人、多目的グラウンド11,409人、テニスコート9,005人、雨天練習場2,249人 計28,520人 H30年度実績以上の利用者となることを目標とする。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		-	-	-	-
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

2. 串本町へ新しい人の流れをつくる	③地域資源を活かした交流の推進
--------------------	-----------------

基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
3	青少年健全育成の推進
地域ぐるみの活動促進	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	コミュニティスクール推進事業
所管	教育課

●事業の内容

目的	学校・保護者・地域住民がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、連携・協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を目指す。	
事業の概要	学校運営協議会において、学校長が作成する学校運営の基本方針等について協議、承認することで、学校運営のビジョンを共有し、地域住民等が当事者として学校運営に参画する。	
成果目標	共育コミュニティの取組を継承し、活動を継続するとともに、学校運営協議会の多様な活用を推進し、活動内容の充実を図る。 開催目標 R2年度～R4年度 各年度150件	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		1,329	1,329	1,329	3,987
財源見込	国・県支出金	492	492	492	1,476
	一般財源	837	837	837	2,511
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
活動総数150件を維持	

●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
-------------------	--------------

基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
3	青少年健全育成の推進
地域ぐるみの活動促進	

事業年度	②	③	④
------	---	---	---

事業名	読み聞かせ会事業及び読書活動の推進
所管	教育課

●事業の内容

目的	学校教育において読む力、書く力の不足が課題となっていることから、小中学生に対して本に興味を持ち、本を通して個々の表現力を高める活動を推進するとともに、幼少期より本に慣れ親しむ活動を推進することで、読書好きな子どもの育成はもとより、豊かな想像力、集中力、コミュニケーション能力等の向上を目指す。
事業の概要	・主に3歳以上の子供を対象として、串本町図書館において毎月1回(年間12回)、「ぶっくらぶ」による読み聞かせ会のほか、折紙や手遊び等を実施し、親子のコミュニケーションを図る機会を提供する。図書館から遠く離れた地域の方にもより多く自動車文庫による出張貸出を推進する。
成果目標	・読み聞かせ事業は少子化による児童の減少が課題であるが、串本町図書館が地域保健福祉センター内に仮移転する機会を捉え、広報活動を充実し、H30実績(40人)の維持を目指す。自動車文庫の配車場所を開拓する。(H30年度19箇所)
達成状況	達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		104	104	104	312
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	104	104	104	312
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

2.若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
------------------	--------------

基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
3	青少年健全育成の推進
地域ぐるみの活動促進	

事業年度	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---

事業名	子ども会・青少年育成事業
所管	教育課

### ●事業の内容

目的	青少年に学習活動や社会参加を促し、自己の発見・生きがいを見つけ、豊かな心を育むための具体的な諸施策を講ずる。 また、町内各種団体の協力を得て各小学校区に子ども会を組織し、自然体験や社会体験などを通して生きる力を育み、子ども達の健やかな成長を促すことを目的とする。	
事業の概要	ジュニアリーダー研修会 年1回実施 対象 町内小学校4～6年生 子ども劇団等鑑賞事業 年1回実施 対象 町内小学生 青少年体験事業 年1回実施 対象 町内小学生 家庭教育講座 年2回実施	
成果目標	町内小学生が社会や自然の体験を通じて学習を行う事業を毎年実施する。また、保護者の子育て知識向上を目指す。 ・ジュニアリーダー研修会 各年度参加者26名(R1年度)維持 ・子ども劇団等鑑賞事業 年1回実施 青少年体験事業 各年度参加者10名 家庭教育講座 年2回実施 各講座参加者20名	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		2,843	2,843	2,843	8,529
財源見込	国・県支出金	93	93	93	279
	一般財源	2,750	2,750	2,750	8,250
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
-------------------	--------------

					基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
					4	文化交流の推進
事業年度	②	③	④	⑤	国際・国内都市との交流活動	
事業名	本州四端交流事業					
所管	企画課					

●事業の内容

目的	本州の四方位の最端の地(岩手県宮古市、山口県下関市、和歌山県串本町、青森県大間町)の自治体が地域特性を活かした交流を通して地域活性化を図ることを目的とする。	
事業の概要	国内の友好市町との交流を深め、地域活性化につながるような様々な取り組みを展開する。	
成果目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「本州四端踏破ラリー」の実施</li> <li>・本州四端首長交流会議の実施</li> <li>・本州四端各市町のイベント時において協議会のPRを実施</li> <li>・本州四端協議会事務担当者会議の開催</li> <li>・本州四端連携によるクルーズ客船の誘致活動を実施</li> </ul>	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		492	500	500	1,492
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	492	500	500	1,492
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

3. 串本町へ新しい人の流れをつくる	③地域資源を活かした交流の推進
4. 安定した雇用をつくる	①観光振興による地域経済活性化

					基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
					4	文化交流の推進
事業年度	②	③	④	⑤	国際・国内都市との交流活動	
事業名	国際交流事業					
所管	総務課					

●事業の内容

目的	姉妹都市・友好都市に係る史実に関する教育や式典等の開催により、郷土愛や郷土への誇りを育む取組みを推進する。	
事業の概要	トルコのほか、アメリカ、オーストラリア(木曜島)との国際交流を継続して行う。	
成果目標	R2年に日本トルコ友好130周年記念式典を開催。 町内小中学校において、国際交流員によるトルコに関する学習の機会を持つ。 姉妹都市来客、大使館の来町に対応する。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		26,263	6,587	6,587	39,437
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	6,587	6,587	6,587	19,761
	その他	19,676			19,676

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
姉妹都市等との交流の推進	

●総合戦略での事業の位置づけ

3. 串本町へ新しい人の流れをつくる	③地域資源を活かした交流の推進
4. 安定した雇用をつくる	①観光振興による地域経済活性化

基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
5	歴史・文化・芸術の振興
歴史文化財の保全活動	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	町文化財等・文化活性化保存継承事業
所管	教育課

●事業の内容

目的	町内の文化的貴重な財産である有形文化財・無形文化財及び歴史的資料を次世代に保存継承することを目的とし、調査研究を行うと共に住民が各種文化財等の認識を高める機会の創設及び保存、保護継承することを目的とする。	
事業の概要	計画的に文化財の保護、保全、継承を行う。H28年度に世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に追加登録された熊野古道大辺路4道「新田平見道」「富山平見道」「飛谷渡道」「清水峠」について保護、保全に努める。 県指定史跡「エルトゥールル号事件関連遺跡群」に、檜野埼灯台を含め国史跡の指定を目指していく。	
成果目標	町内文化財の調査を行い、指定文化財の精査及び未指定文化財について検討を行う。調査を行った結果については、冊子に情報をまとめ、住民へ文化財の周知及び理解を深めていただき、次世代への保存継承活動として活用する。 世界遺産については定期的なパトロールを実施する。 県指定史跡「エルトゥールル号事件関連遺跡群」を国指定史跡へと進める。 町内の指定無形文化財に対して補助を行う。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		2,523	2,523	2,523	7,569
財源見込	国・県支出金	147	147	147	441
	一般財源	2,376	2,376	2,376	7,128
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

—	—
---	---

基本目標Ⅲ	郷土愛あふれる教育のまち
5	歴史・文化・芸術の振興
歴史・文化・芸術に対する意識の醸成	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	歴史・文化・芸術活動の支援
所管	教育課

●事業の内容

目的	歴史・文化・芸術に触れ、それに関わる活動を行うことにより、町民の健康で文化的に豊かな生活を実現し、地域の暮らしに根付いた文化の創造発展に寄与することを目的とする。	
事業の概要	歴史・文化・芸術に接する機会の提供として、各種教室、文化講演会、展示会等を開催する。また、各関係機関や関係団体と連携を図り、必要な支援を行う。	
成果目標	主要な年間行事(町民音楽祭、文化講演、町展、県美術家協会展)の開催を維持しながら、参加団体(参加人数)を増やしていく。 H30年度 音楽祭380人(2日延べ人数) H30年度 町展1,835人 出展410点 R1年度 県美展621人を維持。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		1,032	1,782	1,032	3,846
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	1,032	1,782	1,032	3,846
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

—	—
---	---

# 基本目標Ⅳ

## いきいきと活力あふれるまち

基本目標Ⅳ	1	農林水産業の活性化
	2	商業・産業の活性化
	3	観光振興による地域経済活性化
	4	UIターン串本暮らしの推進
	5	地域資源を活かした交流の推進
	6	若者の就職支援と後継者育成

### まち・ひと・しごと創生総合戦略上の主要対象項目

3. 串本町へ新しい人の流れをつくる	①U・Iターン串本暮らしの推進
	②若者の就職支援と後継者育成
	③地域資源を活かした交流の推進
4. 安定した雇用をつくる	①観光振興による地域経済活性化
	②農林水産業活性化
	③商業・産業の活性化



					基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
					1	農林水産業の活性化
事業年度	》	②	③	④	》	生産基盤・生産性の向上
事業名	遊休農地活用支援事業					
所管	産業課					

●事業の内容

目的	当町の農業は、大半が小規模農家によるものであり高齢化が進むとともに、後継者不足により耕作放棄地が増加している。このような農地の利用集積を進めるため、関係する農業団体であるJA紀南とJAみくまのとの協力連携を図りながら、耕作放棄地の解消に取り組んでいく。	
事業の概要	近年耕作者の高齢化により、遊休農地が増加傾向にあるため、地元で意欲を持って農業に取り組んでいる人たちが、利用権設定や購入により農地の利用集積を図ることを期待する。このためこの支援事業を利活用して遊休農地の解消を目指す。	
成果目標	毎年 1haの耕作放棄地の解消を目指す。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		838	838	838	2,514
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	838	838	838	2,514
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
解消農地 0.49ha(H26) → 1.0ha(R2)	

●総合戦略での事業の位置づけ

3. 串本町へ新しい人の流れをつくる	②若者の就職支援と後継者育成
4. 安定した雇用をつくる	②農林水産業活性化
4. 安定した雇用をつくる	②農林水産業活性化

						基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
						1	農林水産業の活性化
事業年度	②	②	3	4	②	生産基盤・生産性の向上	
事業名	稲村農道新設事業						
所管	産業課						

●事業の内容

目的	農業の担い手の減少や高齢化が進むなか、遊休農地及び耕作放棄地の増加を防止するため農業経営・生活基盤となる農道及び農業施設の整備を促進し、効率化による農業の担い手の確保と活性化を図る。	
事業の概要	有田稲村地区において、農業効率化を図るためH26年から施行している稲村農道の整備を継続する。	
成果目標	稲村農道の新設 R2年度完了 L=21.4m	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		5,000	-	-	5,000
財源見込	国・県支出金	1,500			1,500
	一般財源	3,500			3,500
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

4. 安定した雇用をつくる	②農林水産業活性化
---------------	-----------

基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
1	農林水産業の活性化
生産基盤・生産性の向上	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	林道維持管理事業
所管	産業課

●事業の内容

目的	林道関係の適切な維持管理により森林施業の効率化を促進する。	
事業の概要	定期的な林道の巡回・林道の草刈・維持補修を実施する。	
成果目標	林道機能の維持管理を図り、森林整備による林業の活性化を推進する。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		1,000	1,000	1,000	3,000
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	1,000	1,000	1,000	3,000
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代にあったまちをつくる	⑤環境保全対策の推進
4. 安定した雇用をつくる	②農林水産業活性化

基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
1	農林水産業の活性化
生産基盤・生産性の向上	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	種苗放流・磯根資源再生事業
所管	産業課

●事業の内容

目的	漁業従事者の高齢化やカツオ漁獲量の低迷などから、串本町の漁業の大きな流れとして、地先資源の充実を目指した取組にシフトしている。その中でイセエビやアワビ、トコブシ、有用海藻の増産を目指した各種施策をおこなう。	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・稚魚稚貝稚海老の放流を実施。同時に和歌山県水産試験場と追跡調査をおこない、事業の有効性を調査していく。</li> <li>・磯焼け対策として、磯清掃やスポアバック方式での藻場造成を地域の実情に沿って実施していく。</li> </ul>	
成果目標	稚魚放流 13,000匹／年、イセエビ放流 40,000匹／年、稚貝放流 60,000匹／年	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		11,450	11,450	11,450	34,350
財源見込	国・県支出金	1,783	1,783	1,783	5,349
	一般財源	3,867	3,867	3,867	11,601
	その他	5,800	5,800	5,800	17,400

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代にあったまちをつくる	⑤環境保全対策の推進
4. 安定した雇用をつくる	②農林水産業活性化

						基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
						1	農林水産業の活性化
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	生産基盤・生産性の向上	
事業名	漁港施設の維持管理推進事業						
所管	産業課						

●事業の内容

目的	水産業を営む上で、その活動拠点となる漁港について既に策定した機能保全計画等に基づき適正な維持管理を行い、安全で効率的な漁業活動を推進する。	
事業の概要	H29年度に策定した対象機能保全計画に沿ってA判定をうけた施設の改修を行う。	
成果目標	野尻漁港機能保全事業(防波堤の修繕) R3年度完了。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		5,100	11,900	-	17,000
財源見込	国・県支出金	2,550	5,950		8,500
	一般財源	2,550	5,950		8,500
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

4. 安定した雇用をつくる	②農林水産業活性化
---------------	-----------

基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
1	農林水産業の活性化
生産基盤・生産性の向上	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	鳥獣害対策の強化事業
所管	産業課

●事業の内容

目的	町内全域において、鳥獣害による農作物被害が頻発している。このため、農作物の鳥獣害による被害を減少させることにより、農業生産意欲の向上と担い手の確保により遊休農地の増加を抑制することを目的とする。	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業者による侵入防止柵の設置を支援する。</li> <li>・鳥獣被害対策実施隊を結成し、有害鳥獣捕獲等を支援し個体数を減少させる。</li> <li>・有害鳥獣捕獲従事者数を確保するため新規狩猟免許取得支援を実施する。</li> </ul>	
成果目標	串本町鳥獣被害防止計画に従い、有害鳥獣の捕獲、侵入防止柵の設置、新規有害鳥獣捕獲従事者の確保等の対策を実施し、有害鳥獣による農作物被害を計画記載の目標値まで減少させる。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		14,854	14,854	14,854	44,562
財源見込	国・県支出金	7,279	7,279	7,279	21,837
	一般財源	7,575	7,575	7,575	22,725
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

4. 安定した雇用をつくる	②農林水産業活性化
---------------	-----------

基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
1	農林水産業の活性化
生産基盤・生産性の向上	

事業年度	》	②	③	④	》
------	---	---	---	---	---

事業名	森林経営管理事業
所管	産業課

●事業の内容

目的	森林所有者が経営する意欲がなく、現状で引き受け手がない手入れ不足の育成林(人工林等)について、市町村が仲介役となり、健全な状態に整備していく。	
事業の概要	森林所有者への意向調査を行い、所有者自らが森林管理できない場合において、必要かつ適当と認められる場合は町で森林管理の委託を受ける。林業経営に適した森林については、意欲と能力のある林業経営者へ再委託され、林業経営に適さない森林等について、町で間伐等の管理を行っていく。	
成果目標	R2:意向調査 500件/年間 R3:意向調査 500件/年間 森林管理権集積計画策定 10件/年間 R4:意向調査 500件/年間 森林管理権集積計画策定 10件/年間	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		19,679	19,679	25,467	64,825
財源見込	国・県支出金	19,679	19,679	25,467	64,825
	一般財源				
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

――	――
----	----

基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
1	農林水産業の活性化
ブランド化・販売力強化促進	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	紀州材利用定住促進住宅等建設費補助金事業
所管	産業課

### ●事業の内容

目的	地元林産業者及び地元建築業者の活性化を促進するため、地域の産品である紀州材を利用して住宅を建築する住民や転入予定者に対して補助を行い定住を促進する。	
事業の概要	補助の対象者は、串本町の住民基本台帳に記載のある方、または串本町に転入予定若しくは居住地の移転予定の方で5年以上の在町を確約できる方。かつ、自ら居住するために紀州材の使用により、地元製材所及び地元建築業者により建築しようとする方。となっており、使用した材積に応じて補助を行う。	
成果目標	年間10棟の新築を計画している。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		6,000	6,000	6,000	18,000
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他	6,000	6,000	6,000	18,000

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
補助金利用件数 10件/年	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

4.安定した雇用を作る	②農林水産業活性化
-------------	-----------

基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
1	農林水産業の活性化
ブランド化・販売力強化促進	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	浜の活力再生プラン推進事業
所管	産業課

### ●事業の内容

目的	地域の主要水産物であるイセエビの漁獲量を増大させ、漁業者の所得向上を図るため、築いそ(投石)による漁場の造成を行う。	
事業の概要	R1年度から5年間、町内14カ所において計20,300m <sup>3</sup> の築いそ整備を実施する。 ・R1 2カ所 2,900m <sup>3</sup> ・R2 3ヶ所 4,350m <sup>3</sup> ・R3 3ヶ所 4,350m <sup>3</sup> ・R4 3ヶ所 4,350m <sup>3</sup> ・R5 3ヶ所 4,350m <sup>3</sup>	
成果目標	R5年度完成。町内14カ所、計20,300m <sup>3</sup> 。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		30,000	30,000	30,000	90,000
財源見込	国・県支出金	16,500	16,500	16,500	49,500
	一般財源	6,750	6,750	6,750	20,250
	その他	6,750	6,750	6,750	20,250

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

4. 安定した雇用をつくる	②農林水産業活性化
---------------	-----------

						基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
						2	商業・産業の活性化
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	商工業活動の支援	
事業名	小規模利子補給事業						
所管	産業課						

●事業の内容

目的	(株)日本政策金融公庫からの経営改善融資(マル経融資)を受ける場合、利子の約1%を町が補助することで、小規模事業者を支援する。	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口は串本町商工会で、(株)日本政策金融公庫からの経営改善融資(マル経融資)を受ける場合、利子の約1%を町が補助する。</li> <li>・小規模事業者のセーフティネットの1つとしての機能を有する。</li> <li>・串本町商工会から、事業継続の強い希望がある。</li> <li>・串本町税等に滞納がある場合は、本事業を利用できない。</li> </ul>	
成果目標	具体的な目標数値設定は困難であり、制度を利用する小企業者の経営改善を目標とする。毎年の利用実績を注視しつつ、(株)日本政策金融公庫からの経営改善融資(マル経融資)に対する需要が低くなった場合には、利子補給制度についても見直しを行う。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		1,500	1,500	1,500	4,500
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	1,500	1,500	1,500	4,500
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
——	

●総合戦略での事業の位置づけ

4. 安定した雇用をつくる	③商業・産業の活性化
---------------	------------

						基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
						2	商業・産業の活性化
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	商工業活動の支援	
事業名	商工会等団体活動の支援						
所管	産業課						

●事業の内容

目的	町内業者の直接の経営支援団体である商工会の運営資金を補助することにより、町内商工業の振興・経営安定を図る。	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内商工業者の経営指導。</li> <li>・町内商工業者の振興事業の実施。</li> <li>・創業支援の実施。</li> <li>・キャッシュレス対応など直近の国や県の推進事業の町内商工業者への周知。</li> </ul>	
成果目標	補助金の交付件数 年2件	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		8,950	8,950	8,950	26,850
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	8,950	8,950	8,950	26,850
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
——	

●総合戦略での事業の位置づけ

4. 安定した雇用をつくる	③商業・産業の活性化
---------------	------------

						基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
						2	商業・産業の活性化
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	商工業活動の支援	
事業名	創業希望者・創業支援事業						
所管	産業課						

●事業の内容

目的	町の活性化には、創業が多いことや、長く続いている元気な企業があることなどが不可欠であり、創業の支援は欠かせない。 特定創業支援のセミナーを行い、通常の創業者についても経営の知識を培ってもらい、創業後早期の倒産という事態を避ける。	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定創業セミナーを出来る限り毎年行う。(令和2年度は実施しない。実施する年は年4回程度)</li> <li>・4つのセミナーを受講することで、有利な特定創業者の申請を町に行うことが出来る。</li> <li>・通常の創業を行っても事前に専門家から講義を受けることで、廃業しにくくなる。</li> <li>・特定創業セミナーの費用を町と商工会で折半する。</li> </ul>	
成果目標	実施年においては、特定創業セミナーを年4回程度行う。 特定認定創業支援事業に係る証明書発行を年1件、若しくは通常の創業者を年5件を目標とする。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		-	150	150	300
財源見込	国・県支出金				
	一般財源		150	150	300
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

4. 安定した雇用をつくる	③商業・産業の活性化
---------------	------------

基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
2	商業・産業の活性化
商工業活動の支援	

事業年度	》	②	③	④	》
------	---	---	---	---	---

事業名	大型共同作業所撤去及び改修事業
所管	産業課

●事業の内容

目的	高速道路インターチェンジの建設に伴い和深地区にある大型共同作業所がその用地にかかるため、撤去が必要となる。また、潮岬地区にある大型共同作業所(菌床工場)の空調設備が老朽化しその改修が求められているため、計画期間において撤去及び改修を行う。	
事業の概要	大型共同作業所和深第2倉庫 重量鉄骨造石綿スレート波板葺 678.91㎡ 撤去 菌床製造栽培大型共同作業所 鉄骨造平屋建て 4,096㎡ 空調設備改修	
成果目標	計画期間中に撤去、改修を行う。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		40,000	50,000	50,000	140,000
財源見込	国・県支出金				
	一般財源		50,000	50,000	100,000
	その他	40,000			40,000

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

――	――
----	----

						基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
						2	商業・産業の活性化
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	新たな事業の創出支援	
事業名	起業チャレンジ支援事業						
所管	産業課						

●事業の内容

目的	串本町の特性を活かし、活力ある観光の町づくりを推進する為、町内での起業を促進することでさらなる地域産業の活性化や新たな雇用創出を引き出すことを目的とする。	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内の空き店舗等で新たに起業する者に対し、予算の範囲内で「串本町チャレンジ起業支援事業補助金」を交付する。</li> <li>・店舗家賃の1/2を補助。限度額5万円／月、最長12ヵ月まで。</li> </ul>	
成果目標	補助金を活用した起業(2件／年 累計6件)	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		1,200	1,200	1,200	3,600
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	1,200	1,200	1,200	3,600
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
——	

●総合戦略での事業の位置づけ

4. 安定した雇用をつくる	③商業・産業の活性化
---------------	------------

基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
2	商業・産業の活性化
誘致活動による活性化	

事業年度	②	③	④
------	---	---	---

事業名	宿泊施設を中心とした観光産業の立地推進
所管	産業課

●事業の内容

目的	町内への観光産業の立地推進を図り、雇用の拡大や人口流出の防止につなげることにより、地域の活性化を目的とする。	
事業の概要	収集した立地データ等の情報を発信する。	
成果目標	企業誘致 1件	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		16	16	16	48
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	16	16	16	48
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
企業誘致2件(R2迄に)	

●総合戦略での事業の位置づけ

4. 安定した雇用をつくる	③商業・産業の活性化
---------------	------------

基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
3	観光振興による地域経済活性化
地域資源を活かした観光振興	

事業年度	»	②	3	4	»
------	---	---	---	---	---

事業名	串本町地域振興休養拠点施設(あらふねリゾート)大規模改修事業
所管	産業課

●事業の内容

目的	経年により老朽化した電気設備を改修し災害等に対応する。	
事業の概要	高圧受電設備 一式の修繕 非常用発電装置の改修又は新設	
成果目標	計画期間中に改修を行う。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		4,540	-	-	4,540
財源見込	国・県 支出金				
	一般 財源	4,540			4,540
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

――	――
----	----

基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
3	観光振興による地域経済活性化
地域資源を活かした観光振興	

事業年度	»	②	③	④	»
------	---	---	---	---	---

事業名	ロケット推進事業
所管	企画課

### ●事業の内容

目的	国内で民間初となる小型ロケット発射場「スペースポート紀伊」に係るロケット推進事業を通じ、直接投資効果や雇用創出効果に加え、新たな観光資源として地域経済活性化を進めていくことを目的とする。
事業の概要	地域住民の生活への影響が懸念される交通渋滞緩和対策等については、県・関係機関・近隣市町村が一体となって取り組む一方で、見学場の設置やロケット関連商品の開発の推進等で地域経済活性化を進め、また子供たちの教育への活用や宇宙・人工衛星などの関係者との交流等、串本町でしか出来ない事業を長期的に継続していく。
成果目標	R3年度の最初のロケット発射に全ての焦点を合わせに行くのではなく、中長期的な観点で、地域住民の生活に悪影響を与えることなく、県・関係機関・近隣市町村と協力し合いながら、ロケット推進事業を通じて地域活性化を進めていく。
達成状況	達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		1,599	35,000	35,000	71,599
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	1,599	35,000	35,000	71,599
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
_____	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

4. 安定した雇用をつくる	①観光振興による地域経済活性化
---------------	-----------------

基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
基本目標Ⅴ	自然と共生やさしいまち
3	観光振興による地域経済活性化
2	環境保全対策の推進
地域資源を活かした観光振興／環境保全活動の推進	

事業年度	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---

事業名	南紀熊野ジオパークと連携した観光推進(観光周遊バス)
所管	産業課

### ●事業の内容

目的	H31年に日本ジオパークに再認定されたことにより、南紀熊野ジオパークはユネスコ世界ジオパークに登録されるための取組を実施することになり、その活動の一環としてジオパークの受入拠点である南紀熊野ジオパークセンターの誘客促進を図るため、町内主要ジオサイト(橋杭岩、潮岬、檜野崎)を巡る観光周遊バスを和歌山県及び関連事業者と運営する。	
事業の概要	和歌山県(事務局)、串本町、JR西日本、ホテル&リゾート和歌山 串本、大江戸温泉物語南紀串本、熊野観光開発(道の駅くしもと橋杭岩指定管理者、潮岬観光タワー経営)、南紀串本観光協会で、串本観光周遊バス推進協議会を立ち上げバス事業を行う。バスの運行は串本タクシーに委託する。R1年7月運行開始。	
成果目標	観光周遊バスの利用者を年間6,500人にする。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費	3,398	3,398	3,398	10,194
財源見込	国・県支出金			
	一般財源	3,398	3,398	10,194
	その他			

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
———	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代にあったまちをつくる	⑤環境保全対策の推進
4. 安定した雇用をつくる	①観光振興による地域経済活性化

基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
3	観光振興による地域経済活性化
新たな魅力の発信	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	道の駅「くしもと橋杭岩」管理事業
所管	産業課

●事業の内容

目的	串本町の顔となっている国の名勝・天然記念物に指定されている橋杭岩に設置されている道の駅「くしもと橋杭岩」。観光客の立ち寄り場所としては、串本町のメインの場所であり、インバウンド観光客も含め、利用満足度を一層高めることを目的とする。	
事業の概要	橋杭岩は最近多様なメディアに取り上げられ、また道の駅に隣接してホテルが建設されるなど今後も道の駅利用者は増加すると予想される。このため地元産品の販売促進、多言語化対応などを進めることにより、さらなる串本町の魅力の底上げを図る。	
成果目標	道の駅利用客数 年間112千人。売上140百万円。(H28比120%、H26比150%)(R4年まで)	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		1,000	1,000	1,000	3,000
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	1,000	1,000	1,000	3,000
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
道の駅利用客数 年間10.3万人(R2)	

●総合戦略での事業の位置づけ

4. 安定した雇用をつくる	①観光振興による地域経済活性化
4. 安定した雇用をつくる	③商業・産業の活性化

					基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
					4	Uターン串本暮らしの推進
事業年度	①	②	③	④	⑤	移住定住事業の強化／情報発信交流の強化
事業名	移住交流促進事業					
所管	産業課					

### ●事業の内容

目的	人口が減少する中、地域に溶け込み地域の担い手となる方を串本町に定住させるべく、移住・交流推進協議会を中心として移住・交流活動を促進する。	
事業の概要	移住希望者の相談業務や和歌山県等が開催するセミナー・現地体験会等でのPRを行う。空き家利活用の推進事業と連携し、移住による地域の活性化を図る。串本町の資源を活用した体験活動の拡充を図り関係機関・団体等と協力・連携しながら支援する。HPの充実により、移住・定住施策や先輩移住者の体験談等の様々な情報を掲載し魅力的な移住情報を発信する。	
成果目標	移住・就職セミナー等への参加 2回／年 新規就業支援 12件／3年間	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		300	300	300	900
財源見込	国・県支出金	150	150	150	450
	一般財源	150	150	150	450
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
短期滞在住宅の利用 15件／年	
移住・就職セミナー 12回(6年間累計)	
現地体験会参加 4回(6年間累計)	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

3. 串本町へ新しい人の流れをつくる	①U・Iターン串本暮らしの推進
3. 串本町へ新しい人の流れをつくる	②若者の就職支援と後継者育成
4. 安定した雇用をつくる	②農林水産業活性化

基本目標IV	いきいきと活力あふれるまち
5	地域資源を活かした交流の推進
交流活動の推進	

事業年度	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---

事業名	教育旅行推進事業
所管	産業課

●事業の内容

目的	体験型観光(教育旅行)の推進により、学生の団体を定期的・長期的に確保する。 学生の旅行(教育旅行・合宿)は一般観光の閑散期にあたり、さらに平日に行われるため、平日の宿泊客数の増加を目的とする。	
事業の概要	H19年より取り組んでいる体験型観光推進事業は現在南紀串本観光協会主体で行っており、南紀串本観光協会と密に連携して学生の受入を行う。 営業については、和歌山県主催の県外セールスに参加し、新規校獲得を目指す。	
成果目標	・15校(1,800泊)／年	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		-	-	-	-
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
20校(総宿泊3,000泊)／年	

●総合戦略での事業の位置づけ

3. 串本町へ新しい人の流れをつくる	③地域資源を活かした交流の推進
4. 安定した雇用をつくる	①観光振興による地域経済活性化

					基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
					5	地域資源を活かした交流の推進
事業年度	②	③	④	⑤	交流活動の推進	
事業名	体験型観光客誘致事業					
所管	産業課					

●事業の内容

目的	団体旅行だけでなく個人旅行やグループ旅行など旅行形態が多様化するなかで、体験型観光を推進することによって幅広い層の観光客や獲得や、町内での滞在時間の長期化を図る。	
事業の概要	教育旅行誘致や広域観光連携推進事業と併せて、観光説明会等での周知またはイベント出展による広報などの誘致活動を行う。	
成果目標	6,000人／年	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		-	-	-	-
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
体験型観光客数 5,000人／年	

●総合戦略での事業の位置づけ

3. 串本町へ新しい人の流れをつくる	③地域資源を活かした交流の推進
4. 安定した雇用をつくる	①観光振興による地域経済活性化

基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
5	地域資源を活かした交流の推進
交流活動の推進	

事業年度	②	③	④
------	---	---	---

事業名	スポーツ合宿誘致
所管	教育課

●事業の内容

目的	県外のチームの誘致を推進し、総合運動公園をはじめとして町有施設の効果的な運用を図ることにより、宿泊施設や飲食店などへの経済波及効果を高め、地域活性化へ繋げることを目的とする。また同時に町の観光資源をPRし地元のスポーツ振興を目的とする。	
事業の概要	従来の合宿チームや新たな団体に利用いただけるようPRを図っていく。また、H29年度より南紀スポーツエリアスポーツ合宿誘致協議会に加入したことにより近隣市町村と連携し合宿誘致を促進する。	
成果目標	合宿延べ宿泊数 10,500泊／年	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		-	-	-	-
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
20件(総宿泊2,000泊)／年	

●総合戦略での事業の位置づけ

3串本町へ新しい人の流れをつくる	③地域資源を活かした交流の促進
------------------	-----------------

基本目標Ⅳ	いきいきと活力あふれるまち
6	若者の就職支援と後継者育成
次世代後継者育成	

事業年度	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---

事業名	農業・林業・漁業働き手の確保支援
所管	産業課

### ●事業の内容

目的	UIJターン希望者や移住者に対する就職支援・就業支援を積極的に行うとともに、当町の伝統的な産業を守るための支援を進め、高齢化する産業の担い手の後継者を育てる取組を推進する。
事業の概要	伝統産業である漁業・農林業・観光業等あらゆる産業で高齢化が進み、後継者が不足している状況の中、UIJターン希望者等への職業体験・生活体験や学生向け職業体験の拡充に努め、後継者育成を推進する。
成果目標	新規就業支援 12件／3年間 短期滞在型住宅利用件数 15件／年
達成状況	達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		411	411	411	1,233
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	411	411	411	1,233
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
新規就業支援 20件／6年間累計	
短期滞在住宅の利用 15件／年	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

3. 串本町へ新しい人の流れをつくる	②若者の就職支援と後継者育成
4. 安定した雇用をつくる	②農林水産業活性化
4. 安定した雇用をつくる	②農林水産業活性化

# 基本目標 V

## 自然と共生やさしいまち

基本目標 V	1	循環型社会の形成促進
	2	環境保全対策の推進

### まち・ひと・しごと創生総合戦略上の主要対象項目

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	⑤環境保全対策の推進
-----------------------	------------



						基本目標Ⅴ	自然と共生やさしいまち
						1	循環型社会の形成促進
事業年度	②	③	④	⑤	⑥	循環型社会の促進	
事業名	浄化槽設置整備補助事業						
所管	住民課						

### ●事業の内容

目的	合併処理浄化槽の計画的な整備を図り、し尿と雑排水を併せて処理することにより、公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。	
事業の概要	合併処理浄化槽の設置又は改修をするものに対し、その費用の一部を助成する。 (補助金額) 5人槽:332,000円 6~7人槽:414,000円 8~50人槽:548,000円 単独処理浄化槽撤去費用:上限90,000円 H31年度からは、汲取り便槽及び単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促すため、配管設備に係る費用についても、300,000円の助成を行っている。 (補助対象者) 専ら自らの居住の用に供する建物又は延べ床面積の概ね2分の1以上を自らの居住の用に供する建物に、処理能力人数が50人以下の浄化槽を設置しようとする者	
成果目標	紀南広域地域計画において、H28年度からR2年度の5年間で第2期計画として、合計390基、事業費139,270千円、単年度では、78基、事業費27,854千円と策定している。 R3年度以降についても、紀南広域地域計画を基に策定予定であるため、第2期計画ベースで設定する。	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		27,576	27,576	27,576	82,728
財源見込	国・県支出金	18,384	18,384	18,384	55,152
	一般財源	9,192	9,192	9,192	27,576
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
汚水処理人口普及率 34.2%(H26) → 44.4%(R2)	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1.安全で安心な時代に合ったまちをつくる	⑤環境保全対策の推進
----------------------	------------

基本目標Ⅴ	自然と共生やさしいまち
2	環境保全対策の推進
環境保全活動の推進	

事業年度	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---

事業名	熊野参詣道大辺路管理事業
所管	教育課

●事業の内容

目的	世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」及び国の史跡に追加登録された大辺路について、来場された人々が安心・安全に通れるよう整備保全する。	
事業の概要	追加登録された大辺路の軽微な修繕及び道路のパトロールを実施する。	
成果目標	継続実施 R1年度熊野参詣道大辺路管理委託 442,000円	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		442	442	442	1,326
財源見込	国・県支出金	147	147	147	441
	一般財源	295	295	295	885
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代にあったまちをつくる	⑤環境保全対策の推進
-----------------------	------------

基本目標Ⅴ	自然と共生やさしいまち
2	環境保全対策の推進
景観の保全促進	

事業年度	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---

事業名	観光資源の保護活動
所管	産業課

### ●事業の内容

目的	串本町内において、観光資源の保護活動を実施し、本町の観光資源を次世代に遺していく。	
事業の概要	沿岸海域の保全活動、熊野古道大辺路の保全活動、潮岬望楼の芝の維持管理、重畳山園地公園の維持管理などの観光資源保護活動に対し、協力、支援をおこなう。 ・ラムサール海域自然保護活動事業委託料 350千円 ・潮岬望楼の芝管理運営委員会補助金 1,500千円 ・重畳山スポーツ公園植樹会場跡管理業務 180千円	
成果目標	・保護活動支援数 5件／年	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		2,030	2,030	2,030	6,090
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	2,030	2,030	2,030	6,090
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
サンゴ食害生物の駆除活動 2,500個体／年	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代にあったまちをつくる	⑤環境保全対策の促進
4. 安定した雇用をつくる	①観光振興による地域経済活性化

基本目標Ⅴ	自然と共生やさしいまち
2	環境保全対策の推進
景観の保全促進	

事業年度	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---

事業名	都市公園・緑地の整備促進事業
所管	教育課

●事業の内容

目的	串本町総合運動公園の環境整備を継続して行い、来場された人々が安心・安全、また、気持ちよく利用していただき、串本町に来て良かったと思われるよう、整備を行う。	
事業の概要	運動公園周辺の美化活動を推進する。	
成果目標	継続実施 R1年度草刈及び植栽管理委託1,193,000円 R1年度トイレ清掃経費194,000円	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		-	-	-	-
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代にあったまちをつくる	⑤環境保全対策の推進
-----------------------	------------

基本目標Ⅴ	自然と共生やさしいまち
2	環境保全対策の推進
環境美化意識の推進	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	不法投棄防止に係わる事業
所管	住民課

### ●事業の内容

目的	町民が一体となってゴミの散乱等の防止を努めるとともに、地域の環境美化の促進を図り、環境に対する意識の向上と美しい町作りに寄与することを目的とする。	
事業の概要	自然環境に恵まれた素晴らしいふるさとを散乱ゴミから守るには、町民一人一人の環境美化に対する意識の高揚が不可欠であるとの見地から、一斉清掃活動による実践を通じ、また啓発事業を積極的に展開することにより、町民への周知徹底を図る。	
成果目標	一斉清掃活動 2回実施/年 不法投棄巡回パトロール 広報・チラシによる啓発活動	
達成状況		達成度

### ●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		500	500	500	1,500
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	500	500	500	1,500
	その他				

### ●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
一斉清掃活動実施 2回/年	

### ●総合戦略での事業の位置づけ

1. 安全で安心な時代に合ったまちをつくる	⑤環境保全対策の推進
-----------------------	------------



# 基本目標VI

## 手をとりあい共に歩むまち

基本目標VI	1	町民協働のまちづくり推進
	2	人権尊重・男女共同参画社会の形成
	3	時代に合った効率的な行政運営



					基本目標Ⅵ	手をとりあい共に歩むまち
					1	町民協働のまちづくり推進
事業年度	②	③	④	⑤	情報発信・情報交換活動の推進	
事業名	広報広聴事業					
所管	企画課					

●事業の内容

目的	町行政を町民に正しく理解してもらうことは行政の円滑な運営に当たって非常に重要であることから、各部署からの情報を収集し、町の状況や取り組みなどを広く周知する。	
事業の概要	毎月の広報くしもとを作成し、町の取り組みや各種団体からのお知らせなど町民にとって関心が高く、必要な情報を掲載する。 ホームページを随時更新し、内容の充実に努める。	
成果目標	町民にとって関心の高い情報を掲載する一方、町民が登場する機会を増やすなど、親しまれる広報誌作りを目指す。 ホームページについては各部署から幅広く情報を収集するとともに古い情報を削除し、最新の情報を掲載して内容の充実に努める。また、利用者にとってわかりやすい情報掲載になるよう工夫し、活用しやすいページ作りに努める。 また、広報誌への有料広告掲載を毎月5件以上確保して安定した歳入を得られるようにし、ホームページのバナー広告掲載による歳入の確保にも努める。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		4,267	4,267	4,267	12,801
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	3,799	3,799	3,799	11,397
	その他	468	468	468	1,404

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

――	――
----	----

					基本目標VI	手をとりあい共に歩むまち
					1	町民協働のまちづくり推進
事業年度	②	③	④	⑤	情報発信・情報交換活動の推進	
事業名	まちづくり応援事業					
所管	企画課					

●事業の内容

目的	串本町の地域性や獨創性によるふるさとづくりへの取組を活性化するため、町内各団体又はグループが計画する個性的で地域をアピールするイベント等を支援していくとともに、新たな団体の育成に努める。	
事業の概要	町内の各団体によるまちづくり活動を活性化するため、各事業に対し、最低10万円、最高30万円の補助金を交付する。必要に応じて、事業に関係する各課への連絡や施設の貸し出し等の案内を行う。	
成果目標	年度内の補助金交付団体数の目標を2団体とする。当補助制度を広報誌やホームページ等で周知する。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		600	600	600	1,800
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他	600	600	600	1,800

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
_____	

●総合戦略での事業の位置づけ

_____	_____
-------	-------

基本目標VI	手をとりあい共に歩むまち
1	町民協働のまちづくり推進
情報発信・情報交換活動の推進	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	地区懇談会等の実施 (教育懇談会の開催)
所管	教育課

●事業の内容

目的	各学校の保護者代表と教育委員会がそれぞれの学校における課題や問題点を共有化し、その対策を講じることにより、教育環境の充実及び児童生徒の安全確保等を図ることを目的とする。	
事業の概要	毎年1回、各小中学校の保護者代表者及びその学校の管理職が一同に会し、課題や問題点に対する要望を教育委員会で受け、関係各課と共に要望に対してその対策に取り組む。	
成果目標	対応可能な要望に対しては迅速に行うとともに、対応が困難な要望に関しては十分な説明を行うことで、年度を跨る要望が要望全体の1割となることを目標に取り組む。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		-	-	-	-
財源見込	国・県支出金				
	一般財源				
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

――	――
----	----

基本目標VI	手をとりあい共に歩むまち
2	人権尊重・男女共同参画社会の形成
男女共同参画への意識の醸成	

事業年度	》	②	③	④	》
------	---	---	---	---	---

事業名	男女共同参画社会啓発事業
所管	企画課

●事業の内容

目的	串本町における男女共同参画推進に当たり、男女共同参画社会基本法(H11年法律第78号)及び女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(H27年法律第64号)に基づく男女共同参画社会の形成に関する総合的かつ計画的な推進を図る	
事業の概要	性別による固定的な役割分担意識を払拭し、男女がともに社会のあらゆる分野に参画する機会が確保され、利益を等しく享受し、共に責任を分かち合うことができる社会の現実を目指し、全ての人が充実した家庭・社会生活を営めるよう、啓発活動を実施する。	
成果目標	町HP、町広報誌を利用した啓発活動を行う。(毎年) 出張講座や学習会で使用する教材を完成させる(R2～R3) 男女共同参画に焦点を当てた講演会を開催する。(2回/3年)	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		182	108	564	854
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	182	108	564	854
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

2. 若い世代に優しいまちをつくる	②出産・子育て・教育支援
-------------------	--------------

基本目標VI	手をとりあい共に歩むまち
2	人権尊重・男女共同参画社会の形成
人権教育・啓発活動の推進	

事業年度	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---

事業名	保護者学級開設事業
所管	教育課

●事業の内容

目的	多くの保護者が参加し、多種多様化する人権問題に対する理解と認識を深め、自らの課題としてその解決に向けた自覚を促す。	
事業の概要	小学校に在籍する児童の保護者を対象として、同和問題、女性、子ども、高齢者及び障害のある人などの人権に関わる問題についての学習を年間6時間程度実施する。	
成果目標	H28年度～30年度の参加保護者数の平均を維持する。(H28年度 709人、H29年度 652人、H30年度 788人)	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		270	270	270	810
財源見込	国・県支出金	135	135	135	405
	一般財源	135	135	135	405
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

――	――
----	----

基本目標VI	手をとりあい共に歩むまち
2	人権尊重・男女共同参画社会の形成
人権教育・啓発活動の推進	

事業年度	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---

事業名	平和学習推進事業
所管	教育課

●事業の内容

目的	終戦から半世紀以上が経過した現在、戦争を知らない世代が増加し、悲惨な歴史が忘れられ風化してしまわぬよう次世代に引き継ぎ、語り継ぎ、平和について正しい理解と認識を深めることを目的とする。	
事業の概要	町内各地にある戦争史跡(H31冊子作成)を題材に、その歴史を次世代へと語り継ぐ。子ども会活動・コミュニティスクール活動等のカリキュラムに取り入れた学習会を実施する。第五福竜丸が串本町で建造され、ビキニ沖で被ばくしたことや終戦(第二次世界大戦)から数えた節目の年に特別展等を開催する。	
成果目標	R2年度に平和展、R4年度に第五福竜丸建造記念展等を実施し延べ200人以上の来場を目標とする。町内に設置戦争史跡標柱の周知を行い、平和についての正しい理解と認識を更に深めることを目的とする。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		824	824	824	2,472
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	824	824	824	2,472
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

—	—
---	---

基本目標VI	手をとりあい共に歩むまち
2	人権尊重・男女共同参画社会の形成
人権教育・啓発活動の推進	

事業年度	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---

事業名	人権に関する各種広報紙の発行 啓発新聞「わがらのまち」発行事業
所管	教育課

●事業の内容

目的	串本町における人権問題に対する理解を促進し、町民の人権意識の高揚を図る。	
事業の概要	年1回(年度末)、大人の人権啓発作文(3作)及び町内小・中学校の児童・生徒による人権作文(各校1作)を掲載した啓発新聞を作成し、町内全戸配布する。	
成果目標	人権啓発新聞を町内全戸配布することにより、家庭における人権意識の高揚を図り、全ての人が尊重されるまちづくりを目指す。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		310	310	310	930
財源見込	国・県支出金	100	100	100	300
	一般財源	210	210	210	630
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

—	—
---	---

基本目標VI	手をとりあい共に歩むまち
3	時代に合った効率的な行政運営
健全な財政運営	

事業年度	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---

事業名	安定財源確保への取組み事業(町税・使用料等)
所管	税務課

●事業の内容

目的	一般会計の歳入に占める町税の割合は13%です。自主財源である町税及び使用料の徴収率向上に取り組み、安定財源の確保に努めます。	
事業の概要	1.町税の徴収率の向上 2.町営住宅使用料の徴収率の向上	
成果目標	1.町税の徴収率 県平均に向けて取り組む ※H30年度県平均96.9% 当町93.7%(▲3.2%) 2.町営住宅使用料の徴収率 現年度99.5% 滞納分20% ※H30年度 現年度99.12% 滞納分13.81%	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		23,232	23,232	23,232	69,696
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	23,232	23,232	23,232	69,696
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

—	—
---	---

基本目標VI	手をとりあいともに歩むまち
3	時代に合った効率的な行政運営
人材の育成	

事業年度	①	②	③	④	⑤
------	---	---	---	---	---

事業名	職員研修事業
所管	総務課

●事業の内容

目的	地域の実情に応じた施策を実施するため人材育成を図る。	
事業の概要	和歌山県市町村職員研修協議会による研修への出席促進、町単独研修の実施により人材育成を図る。	
成果目標	和歌山県市町村職員研修協議会による研修出席者の割合を全職員の25%以上とする。人事評価研修を町単独で実施し、人材育成を図るとともに効率的な事業実施につなげる。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		1,073	1,073	1,073	3,219
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	1,073	1,073	1,073	3,219
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
—	

●総合戦略での事業の位置づけ

—	—
---	---

基本目標Ⅵ	手をとりあい共に歩むまち
3	時代に合った効率的な行政運営
情報公開の推進	

事業年度	②	③	④
------	---	---	---

事業名	透明性の高い行政運営
所管	教育課

●事業の内容

目的	教育行政に係る情報を積極的に発信することで、町民と情報の共有化を図り、信頼関係のもと協働のまちづくりを進めることを目的とする。	
事業の概要	公民館報及び教育委員会ホームページにより、教育委員会の事務事業に関する情報を発信する。	
成果目標	公民館報は年6回発行。ホームページは随時確認し、最新の情報提供を行う。	
達成状況		達成度

●事業費概算(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
事業費		679	679	679	2,037
財源見込	国・県支出金				
	一般財源	679	679	679	2,037
	その他				

●総合戦略での成果目標

指 標	改訂
――	

●総合戦略での事業の位置づけ

――	――
----	----

# 各課別事業一覽







担当課	産業課
合計事業数	25

No.	事業名	長計の項目	頁
1	農村地域防災減災事業	基本目標Ⅰ-1	P10
2	空き家利活用の推進事業	基本目標Ⅰ-3	P27
3	遊休農地活用支援事業	基本目標Ⅳ-1	P105
4	稲村農道新設事業	基本目標Ⅳ-1	P106
5	林道維持管理事業	基本目標Ⅳ-1	P107
6	種苗放流・磯根資源再生事業	基本目標Ⅳ-1	P108
7	漁港施設の維持管理推進事業	基本目標Ⅳ-1	P109
8	鳥獣害対策の強化事業	基本目標Ⅳ-1	P110
9	森林経営管理事業	基本目標Ⅳ-1	P111
10	紀州材利用定住促進住宅等建設費補助金事業	基本目標Ⅳ-1	P112
11	浜の活力再生プラン推進事業	基本目標Ⅳ-1	P113
12	小規模利子補給事業	基本目標Ⅳ-2	P114
13	商工会等団体活動の支援	基本目標Ⅳ-2	P115
14	創業希望者・創業支援事業	基本目標Ⅳ-2	P116
15	大型共同作業所撤去及び改修事業	基本目標Ⅳ-2	P117
16	起業チャレンジ支援事業	基本目標Ⅳ-2	P118
17	宿泊施設を中心とした観光産業の立地推進	基本目標Ⅳ-2	P119
18	串本町地域振興休養拠点施設(あらふねリゾート)大規模改修事業	基本目標Ⅳ-3	P120
19	南紀熊野ジオパークと連携した観光推進(観光周遊バス)	基本目標Ⅳ-3/V-2	P122
20	道の駅「くしもと橋杭岩」管理事業	基本目標Ⅳ-3	P123
21	移住交流促進事業	基本目標Ⅳ-4	P124
22	教育旅行推進事業	基本目標Ⅳ-5	P125
23	体験型観光客誘致事業	基本目標Ⅳ-5	P126
24	農業・林業・漁業働き手の確保支援	基本目標Ⅳ-6	P128
25	観光資源の保護活動	基本目標Ⅴ-2	P133

担当課	教育課
合計事業数	29

No.	事業名	長計の項目	頁
1	公共施設(庁舎・教育施設等)高台移転 串本小学校校舎・屋内運動場統合新設事業	基本目標Ⅰ-1	P11
2	教育施設の老朽化PC・ソフトウェアの更新	基本目標Ⅰ-6	P37
3	ICT講習会等知識・能力習得支援事業	基本目標Ⅰ-6	P38
4	各種高齢者スポーツ大会事業	基本目標Ⅱ-2/Ⅲ-2	P60
5	学校給食実施事業の維持・拡充	基本目標Ⅱ-4	P72
6	小中学校統廃合の検討推進事業	基本目標Ⅲ-1	P83
7	学校給食を通じた食育の推進	基本目標Ⅲ-1	P84
8	小中学生ポップコンクール事業	基本目標Ⅲ-1	P86
9	中学生ビブリオバトル事業	基本目標Ⅲ-1	P87
10	歴史・文化財の保存継承事業	基本目標Ⅲ-1	P88
11	教職員研修	基本目標Ⅲ-1	P89
12	文化自主事業公演助成事業	基本目標Ⅲ-2	P91
13	成人教育講座開設事業	基本目標Ⅲ-2	P92
14	生涯教育・スポーツ・趣味活動支援	基本目標Ⅲ-2	P93
15	町民大運動会事業	基本目標Ⅲ-2	P94
16	総合運動公園等管理事業	基本目標Ⅲ-2	P95
17	コミュニティスクール推進事業	基本目標Ⅲ-3	P96
18	読み聞かせ会事業及び読書活動の推進	基本目標Ⅲ-3	P97
19	子ども会・青少年育成事業	基本目標Ⅲ-3	P98
20	町文化財等・文化活性化保存継承事業	基本目標Ⅲ-5	P101
21	歴史・文化・芸術活動の支援	基本目標Ⅲ-5	P102
22	スポーツ合宿誘致	基本目標Ⅳ-5	P127
23	熊野参詣道大辺路管理事業	基本目標Ⅴ-2	P132
24	都市公園・緑地の整備促進事業	基本目標Ⅴ-2	P134
25	地区懇談会等の実施(教育懇談会の開催)	基本目標Ⅵ-1	P141
26	保護者学級開設事業	基本目標Ⅵ-2	P143
27	平和学習推進事業	基本目標Ⅵ-2	P144
28	人権に関する各種広報紙の発行 啓発新聞「わがらのまち」発行事業	基本目標Ⅵ-2	P145
29	透明性の高い行政運営	基本目標Ⅵ-3	P148

担当課	福祉課
合計事業数	24

No.	事業名	長計の項目	頁
1	特定健診事業	基本目標Ⅱ-1	P46
2	健康増進事業	基本目標Ⅱ-1	P47
3	がん検診事業	基本目標Ⅱ-1	P48
4	予防接種事業	基本目標Ⅱ-1/Ⅱ-4	P49
5	地域生活支援事業	基本目標Ⅱ-1	P51
6	福祉タクシー事業	基本目標Ⅱ-1	P52
7	障害者自立支援給付事業	基本目標Ⅱ-1	P53
8	心身障害児(者)福祉年金等支給事業	基本目標Ⅱ-1	P54
9	串本町社会福祉協議会助成事業	基本目標Ⅱ-1	P55
10	民生委員児童委員協議会助成事業	基本目標Ⅱ-1	P56
11	配食サービス事業	基本目標Ⅱ-2	P57
12	隣保館デイサービス事業	基本目標Ⅱ-2	P58
13	介護保険事業計画策定事業	基本目標Ⅱ-2	P59
14	串本町シルバー人材センター助成事業	基本目標Ⅱ-2	P61
15	緊急通報システム運営事業	基本目標Ⅱ-2	P62
16	敬老会事業	基本目標Ⅱ-2	P63
17	一般不妊・不育治療費助成事業	基本目標Ⅱ-4	P66
18	産前・産後各種教室の支援整備事業	基本目標Ⅱ-4	P68
19	こんにちは赤ちゃん訪問事業	基本目標Ⅱ-4	P69
20	乳幼児健康診査事業	基本目標Ⅱ-4	P70
21	発達相談指導事業	基本目標Ⅱ-4	P71
22	家庭内育児支援事業	基本目標Ⅱ-4	P76
23	出産・子育て支援情報の一元化事業	基本目標Ⅱ-4	P77
24	老人クラブ助成事業	基本目標Ⅲ-2	P90













